

Drone ID Tracker User Manual

Ver.2.0

FaroStar

Ver.2.0

2024年11月19日

目次

1.	ご使用前に	7
1.1.	はじめに.....	7
1.1.1.	免責事項.....	7
1.1.2.	警告	7
1.2.	安全にご使用いただくために	7
1.2.1.	Dron ID Tracker について.....	7
1.2.2.	事前準備.....	9
1.2.3.	ライセンス.....	10
1.2.4.	ソフトウェア使用上の注意事項	12
1.2.5.	対応デバイス.....	12
1.2.6.	動作環境.....	12
1.3.	DITRegister	13
1.3.1.	ソフトウェア更新前の注意点.....	13
1.3.2.	インストール手順	13
1.3.3.	起動	17
1.3.4.	機能概要.....	18
1.4.	Web 版 DIT アプリ	18
1.4.1.	起動	19
1.4.2.	機能概要.....	19
2.	準備操作.....	20
2.1.	新規アカウント作成	20
2.2.	組織作成.....	21
2.3.	デバイスの接続	22
2.4.	デバイスの登録	28
2.5.	デバイスの設置場所設定.....	30
2.6.	デバイスのファームウェア・アップデート.....	33
2.7.	設定終了.....	35
3.	基本操作.....	36
3.1.	操作メニュー	36
3.2.	画面構成.....	37

3.3.	ログイン	38
3.3.1.	アカウント作成後のログイン	39
3.3.2.	パスワードのリセット	40
3.3.3.	ユーザーの新規アカウント作成	42
3.4.	ホーム画面表示	44
3.5.	表示	45
3.5.1.	LIVE	46
3.5.2.	保存データ	51
3.6.	地図選択	55
3.7.	ユーザー	58
3.8.	デバイス	60
3.9.	設定	62
3.9.1.	メールアドレスの変更	62
3.9.2.	パスワードの変更	64
3.9.3.	パスワードのリセット	64
3.10.	マニュアル	65
3.11.	バージョン情報	65
3.12.	ログアウト	66
3.13.	最小化	67
4.	FAQ	68
5.	メッセージ一覧	69
6.	変更履歴	70
7.	問合せ先	71
図 1	機器構成図	8
図 2	PC 保護画面	14
図 3	インストーラー実行画面	14
図 4	セットアップ画面	15
図 5	使用許諾契約書画面	15
図 6	変更許可確認画面	16
図 7	セットアップ完了画面	16

図 8	スタート画面	17
図 9	DITRegister 新規アカウント作成画面	18
図 10	Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面	19
図 11	DITRegister 新規アカウント作成画面	20
図 12	組織作成方法選択画面	21
図 13	組織情報入力画面 (組織情報)	21
図 14	Wi-Fi 設定画面 (操作説明)	22
図 15	Wi-Fi 設定画面 (準備完了)	23
図 16	Wi-Fi 設定画面 (デバイス接続)	23
図 17	Wi-Fi 設定画面 (デバイス接続中)	24
図 18	Wi-Fi 設定画面 (シリアルナンバー取得中)	24
図 19	Wi-Fi 設定画面 (デバイス接続完了)	25
図 20	Wi-Fi 設定画面例 (Wi-Fi 選択)	25
図 21	Wi-Fi 設定画面例 (パスワード入力)	26
図 22	Wi-Fi 設定画面例 (Wi-Fi 接続中)	26
図 23	Wi-Fi 設定画面例 (Wi-Fi 接続完了)	27
図 24	メインメニュー画面	27
図 25	メインメニュー画面 (登録)	28
図 26	デバイス登録画面 (確認)	28
図 27	デバイス登録画面 (情報取得)	29
図 28	デバイス登録画面 (新規 ID 登録)	29
図 29	デバイス登録画面 (登録完了)	30
図 30	メインメニュー画面 (設置場所設定)	30
図 31	デバイス設置場所設定画面	31
図 32	デバイス設置場所設定画面 (名称および高度登録)	31
図 33	デバイス設置場所設定画面 (登録中)	32
図 34	デバイス設置場所設定画面 (登録完了)	32
図 35	メインメニュー画面 (アップデート)	33
図 36	ファームウェア・アップデート画面 (確認)	33
図 37	ファームウェア・アップデート画面 (実行中)	34
図 38	ファームウェア・アップデート画面 (完了)	34

図 39	メインメニュー画面（設定終了）	35
図 40	画面構成	37
図 41	メニューバー	38
図 42	Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面（ログイン切替え）	39
図 43	Web 版 DIT アプリ・ログイン画面	39
図 44	Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面（パスワード忘れ）	40
図 45	パスワードリセット画面	40
図 46	パスワードリセット用 URL	41
図 47	新しいパスワードの設定画面	41
図 48	Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面	42
図 49	認証用 URL	43
図 50	組織作成方法選択画面	43
図 51	組織情報入力画面（エリア ID）	44
図 52	LIVE 画面（位置情報有）	44
図 53	LIVE 画面（位置情報選択）	45
図 54	LIVE 画面（位置情報無）	45
図 55	LIVE 画面	46
図 56	LIVE 画面（デバイス情報）	46
図 57	LIVE 画面（リモート ID 情報）	47
図 58	リモート ID 情報詳細	47
図 59	LIVE 画面（デバイス異常情報）	49
図 60	デバイス異常情報詳細	49
図 61	LIVE 画面（表示）	50
図 62	LIVE 画面（表示メニュー）	50
図 63	保存データ画面（ファイル表示）	51
図 64	保存データ画面（ファイル選択）	52
図 65	受信間隔設定	53
図 66	保存データ画面（ファイル再生）	54
図 67	LIVE 画面（標準地図）	55
図 68	LIVE 画面（地図選択）	55
図 69	LIVE 画面（地図選択メニュー）	56

図 70	LIVE 画面（淡色地図）	56
図 71	LIVE 画面（写真地図）	57
図 72	ユーザー画面	58
図 73	ユーザー画面（編集）	58
図 74	ユーザー画面（編集中）	59
図 75	ユーザー画面（追加）	60
図 76	デバイス画面	60
図 77	デバイス画面（編集）	61
図 78	デバイス画面（編集中）	61
図 79	設定画面	62
図 80	設定画面（メールアドレス変更）	62
図 81	メールアドレス変更用 URL	63
図 82	設定画面（パスワード変更）	64
図 83	設定画面（パスワードリセット）	64
図 84	マニュアル画面	65
図 85	バージョン情報画面例	65
図 86	バージョン情報画面例（エリア ID コピー）	66
図 87	バージョン情報画面例（ログアウト）	66
図 88	バージョン情報画面例（最小化）	67
図 89	最小化画面例	67
表 1	機器構成表	8
表 2	事前準備一覧表	9
表 3	対応デバイス一覧表	12
表 4	PC 推奨動作環境一覧表	12
表 5	スマートフォン推奨動作環境一覧表	13
表 6	操作メニュー一覧表	36
表 7	画面構成一覧表	37
表 8	リモート ID 情報詳細一覧表	48
表 9	デバイス異常情報詳細一覧表	49

1. ご使用の前に

1.1. はじめに

1.1.1. 免責事項

- 当社は、お客様が本書で定める使用目的および使用方法を逸脱した運用を行った場合、お客様およびお客様が他の第三者に及ぼした損害、紛争について、責任を負わないものとしします。
- 本製品のご利用に際して、お客様または他社の関連機器、サービスなどを利用する場合には、当該関連機器、サービスなどの取り扱い説明書、利用規約などをご確認のうえ、お客様ご自身の判断で行ってください。当該関連機器、サービスなどに関する問題が発生した場合、当社に故意・重過失がある場合を除き、当社は責任を負わないものとしします。

1.1.2. 警告

- 本製品をご使用になる前に、以下の安全上の注意事項や指示をよく読み、内容を十分理解してください。

1.2. 安全にご使用いただくために

1.2.1. Dron ID Tracker について

- 本書は、ドローン検知システム（以下「DIT」という。）の取り扱い方法について記述したものです。DIT は、航空法で機体重量 100 g 以上の無人航空機（ドローン）への搭載が義務付けられているリモート ID から発信される信号を受信し、地図上に表示するソフトウェアです。
- DIT は、図 1 機器構成図および表 1 機器構成表に示す、DIT 検知デバイス、スマートフォン用 DIT アプリ、DITRegister および Web 版 DIT アプリで構成されます。いずれもインターネットに接続できる環境が必要です。特に、DIT 検知デバイスは Wi-Fi 接続できる環境が必要です。

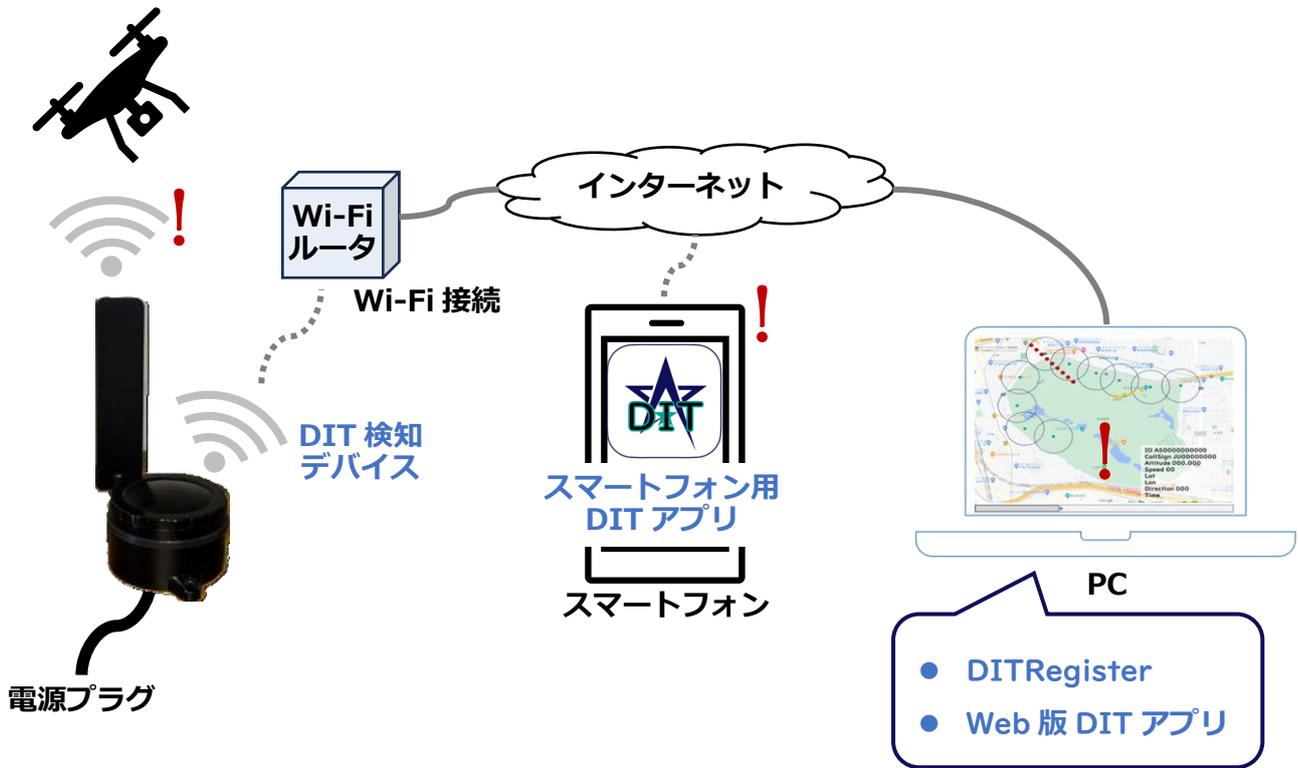


図 1 機器構成図

表 1 機器構成表

番号	名称	説明
1	DIT 検知デバイス	リモート ID からの信号を検知するデバイスです。(以下、デバイスという)
2	スマートフォン用 DIT アプリ	DIT 検知デバイスがリモート ID を検知したことおよび検知したリモート ID の情報をスマートフォンに表示するアプリケーションです。
3	DITRegister	DIT に DIT 検知デバイスを登録すると共に、設置位置などを設定するアプリケーションです。DITRegister は PC へのインストールが必要です。
4	Web 版 DIT アプリ	DIT 検知デバイスがリモート ID を検知したことおよび検知したリモート ID の情報を PC に表示します。また、リモート ID を検知した映像を記録します。さらには、利用するユーザー等を登録します。

		Web 版 DIT アプリは Web アプリケーションのため、PC へのインストールは不要です。ブラウザから直接、所定の URL にアクセスして利用します。
--	--	--

1.2.2. 事前準備

- 予め、下表に示すものを準備してください

表 2 事前準備一覧表

番号	用途	説明
1	DIT 検知デバイス	電源および Wi-Fi 環境（インターネットに接続できる環境）が必要です。 DIT 検知デバイスは当社からご購入いただけます。 7.問合せ先を参照の上、問合せ先にお知らせください。
2	スマートフォン用 DIT アプリ	スマートフォンおよびインターネットに接続できる環境が必要です。
3	DITRegister	インストールするための PC およびインターネットに接続できる環境が必要です。
4	Web 版 DIT アプリ	アクセスするための PC、ブラウザおよびインターネットに接続できる環境が必要です。

1.2.3. ライセンス

■ DIT ソフトウェア使用許諾契約書

ご使用前に必ずお読みください。

本ソフトウェアのインストール前に下記記載の使用許諾契約書を十分にお読みください。本ソフトウェアをインストールされた方は、使用許諾契約書の各条項を承諾したものとみなされます。

第1条（目的及び定義）

1 本使用許諾書は、株式会社 FaroStar（以下「ファースター」という。）と利用者との間の本ソフトウェアに関する使用許諾等について定めます。

2 本使用許諾書において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによります。

一 「本ソフトウェア」とは、本契約書が添付されたファースターのソフトウェア製品、関連ファイル及びマニュアルをいいます。

二 「利用者」とは、本使用許諾書に規定する全ての条項を承諾したうえで本ソフトウェアを使用し、または使用しようとする者で、日本国内に住所を有する者をいいます。

第2条（著作権）

1 本ソフトウェアの著作権は、ファースターが保有しており、国際条約及び著作権法により保護されています。

2 本ソフトウェアは、利用者に対し、本使用許諾書に従い、非独占的に使用許諾されるものです。本ソフトウェアの著作権が譲渡されることはありません。

第3条（使用許諾）

1 ファースターは、利用者に対し、本ソフトウェアを対象機器（マニュアルに規定する環境条件に適合するコンピュータおよびデバイスをいう。以下同じ。）上で使用することを許諾します。

第4条（禁止事項）

1 利用者は次の各号に掲げる行為を行うことはできません。

一 本ソフトウェアに改変を加えること、逆コンパイルまたは逆アセンブルを行うこと、および複製を作成すること。

二 本ソフトウェアに含まれる著作権表示その他の財産権表示を消去または剥奪すること。

三 本ソフトウェアを第三者に頒布、送信その他の方法により提供すること。

四 本ソフトウェアの全部または一部を組み込んだ製品の販売を含め営利目的に本ソフトウェアを使用すること。

第5条（保証の拒絶及び免責）

1 本ソフトウェアは利用者に対して「現状のまま」提供されるものであり、ファーロスターは、本ソフトウェアにプログラミング上の誤りその他の瑕疵のないこと、本ソフトウェアが特定目的に適合すること並びに本ソフトウェア及びその使用が利用者または利用者以外の第三者の権利を侵害するものでないこと、その他のいかなる内容についての保証も行わないものではありません。

2 ファーロスターは本ソフトウェアの補修、保守その他のいかなる義務も負いません。また、本ソフトウェアの使用に起因して、利用者に生じた損害または第三者からの請求に基づく利用者の損害について、原因のいかんを問わず、一切の責任を負いません。

第6条（改訂版または後継版の提供）

1 ファーロスターは、任意に本ソフトウェアの改訂版または後継版（以下「ニュー・リリース」という。）を使用可能とすることができます。

2 利用者は、ニュー・リリースが使用可能とされたときは、速やかに本ソフトウェアの使用をニュー・リリースの使用に変更するものとします。

3 ニュー・リリースが使用可能とされたときは、本使用許諾書に規定する条件は、ニュー・リリースの使用許諾の条件として適用するものとします。

第7条（期間及び解約）

1 本使用許諾書に基づくファーロスターと利用者との間の本ソフトウェアに係る使用許諾の効力は、利用者が本ソフトウェアをインストールしたときに開始し、次の各号に掲げる事由が生じたときに終了するものとします。

一 利用者が本ソフトウェアの使用を終了し、対象機器から本ソフトウェアを消去または削除したとき。

二 利用者が本使用許諾書に規定する条件に違反したとき。

2 利用者は、本使用許諾の効力が終了した場合は、直ちに本ソフトウェアの使用を終了し、対象機器から本ソフトウェアを消去又は削除するものとします。

第8条（変更）

1 ファーロスターは、必要があると認めるときは、利用者に対する事前の通知を行うことなく、いつでも本使用許諾書に規定する条項を変更し、または新たな条項を追加することができます。

2 前項による本使用許諾書に規定する条件の変更後に、利用者が本ソフトウェアの使用を継続するときは、利用者は、変更または追加後の条項に同意したものとみなされます。

第9条（準拠法及び管轄）

- 1 本使用許諾書には、日本法が適用されるものとします。
- 2 本使用許諾書に関する訴訟は、東京地方裁判所をもって、第一審の専属管轄裁判所とします。

1.2.4. ソフトウェア使用上の注意事項

- セキュリティ対策ソフトをインストールしてください。
- DIT は、映像などの情報を所定の場所に保存する機能を保有しているため、ユーザー自身で適切に管理してください。
- DIT 利用中は、他のアプリを停止させるなど必要最低限の機能のみ動作させてください。なお、許容していないアプリとの連携を実施した場合は保証対象外となります。

1.2.5. 対応デバイス

- DIT の対応デバイスを下表に示します。

表 3 対応デバイス一覧表

会社名	DIT 検知デバイス
株式会社 FaroStar	スタンダードモデル
	インダストリアルモデル

1.2.6. 動作環境

- DITRegister および Web 版 DIT アプリの動作環境を示します。

表 4 PC 推奨動作環境一覧表

項目	仕様
OS	Windows 11
CPU	Core i5 または Ryzen 5 以上
RAM	8GB 以上

- スマートフォン用 DIT アプリの動作環境を示します。

表 5 スマートフォン推奨動作環境一覧表

項目	仕様
iPhone	iPhone 5s 以降のモデル、iOS 14.0 以上
Android	Android OS 8.0 以上

1.3. DITRegister

- DITRegister は DIT を利用する組織を登録すると共に、デバイスの登録やインターネット接続などを行うソフトウェアです。
- 組織を登録する時、設置場所および組織所在地の情報を入力します。それによって、組織固有のソフトウェア・ライセンス番号（エリア ID）を発行します。従って、組織の登録は管理者が行ってください。

1.3.1. ソフトウェア更新前の注意点

- バージョンアップする場合は、既にインストールされている DITRegister をアンインストールしてください。
- アンインストールは、PC のコントロールパネルで行います。

1.3.2. インストール手順

- DITRegister はインストールが必要です。
なお、Web 版 DIT アプリは Web アプリケーションのため、インストールは不要です。
- PC の任意のフォルダに下記ファイルを保存します。
ditRegisterInstaller_X.X.X.msi
- 上記ファイルをダブルクリックすると、インストーラーが実行されます。インストールの際に下図のような PC 保護画面が表示された場合は「詳細情報」をクリックして処理を続けます。



図 2 PC 保護画面

- インストーラーの実行画面が表示されますので、「実行」をクリックします。

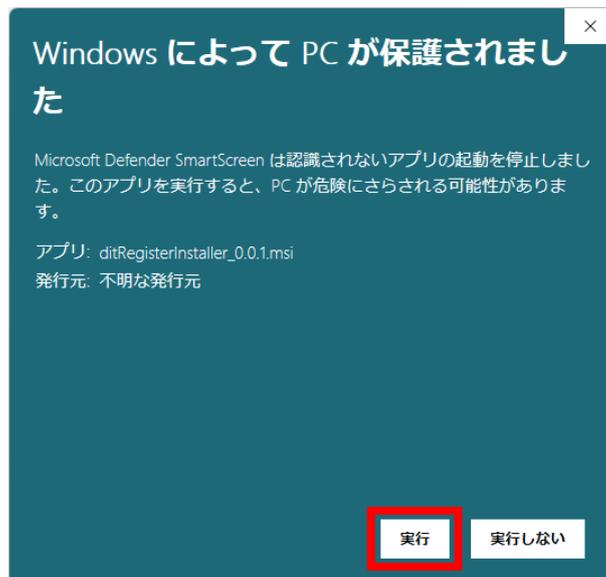


図 3 インストーラー実行画面

- インストーラーが実行されると、セットアップ画面が表示されます。

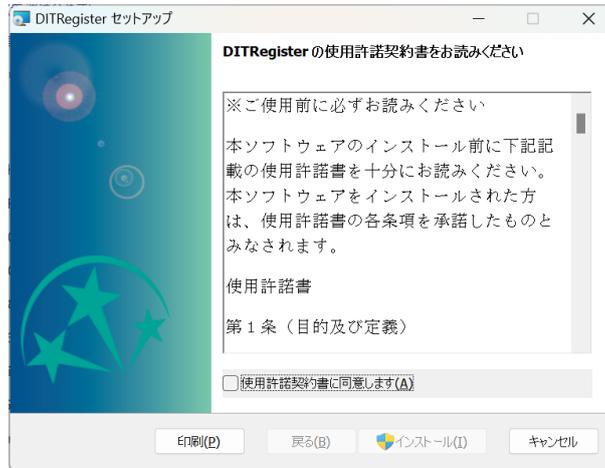


図 4 セットアップ画面

- 使用許諾契約書が表示されますので、内容をご確認いただき、問題が無い場合は「使用許諾契約書に同意します」を選択して「インストール」をクリックします。

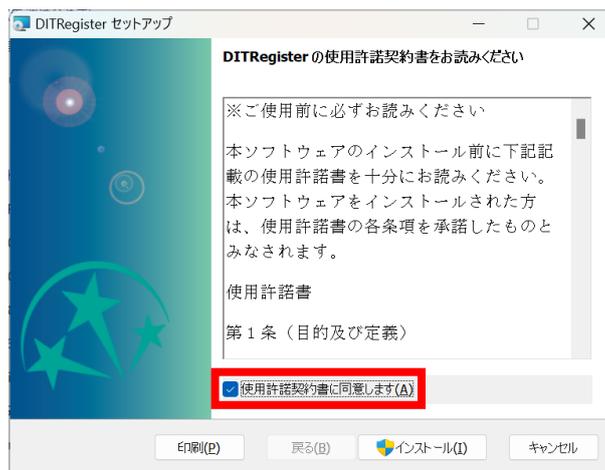


図 5 使用許諾契約書画面

- インストール中に下図のような変更の許可確認画面が表示された場合は「はい」をクリックします。

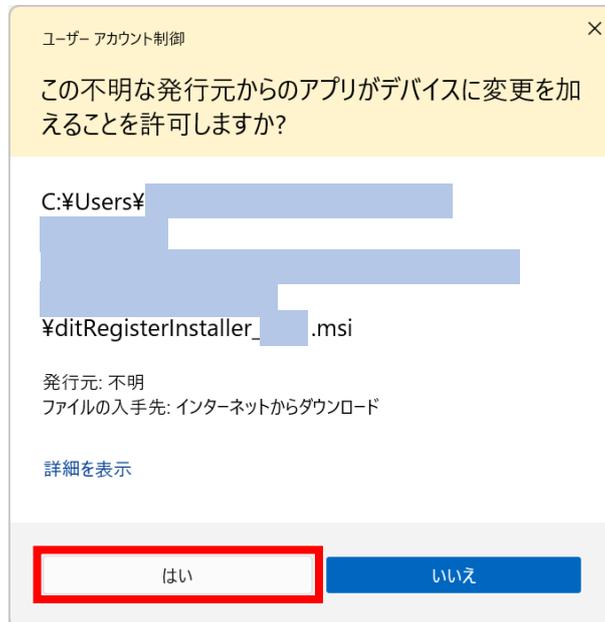


図 6 変更許可確認画面

- インストールが完了すると下図が表示されますので、「完了」をクリックしてセットアップ画面を閉じます。



図 7 セットアップ完了画面

- インストールが終了すると、スタート画面のメニューに DITRegister が追加されます。また、下記フォルダが追加されます。
C:¥dit

1.3.3. 起動

- スタート画面またはデスクトップにある DITRegister のアイコンをクリックします。

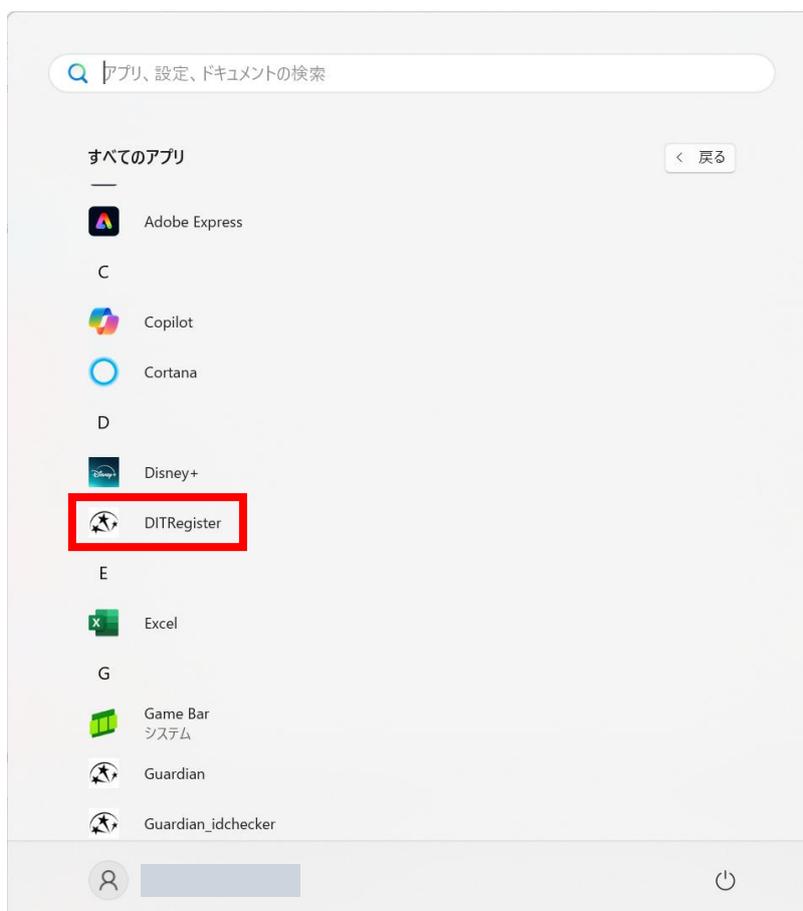


図 8 スタート画面

- 新規アカウント作成画面が表示されます。



Drone ID Tracker
Register

FaroStar

図 9 DITRegister 新規アカウント作成画面

1.3.4. 機能概要

- DIT を利用する組織を登録します。
- DIT に接続するデバイスの登録やインターネット接続を行います。

1.4. Web 版 DIT アプリ

- Web 版 DIT アプリは、デバイスで検知したリモート ID の情報を地図上にリアルタイム表示します。また、検知状況映像を記録するなどの機能を有するアプリケーションです。

1.4.1. 起動

- 下記 URL にアクセスします。
https://rabbit.farostar.jp/ditapp/dit_login_f0x2
- 新規アカウント作成画面が表示されます。

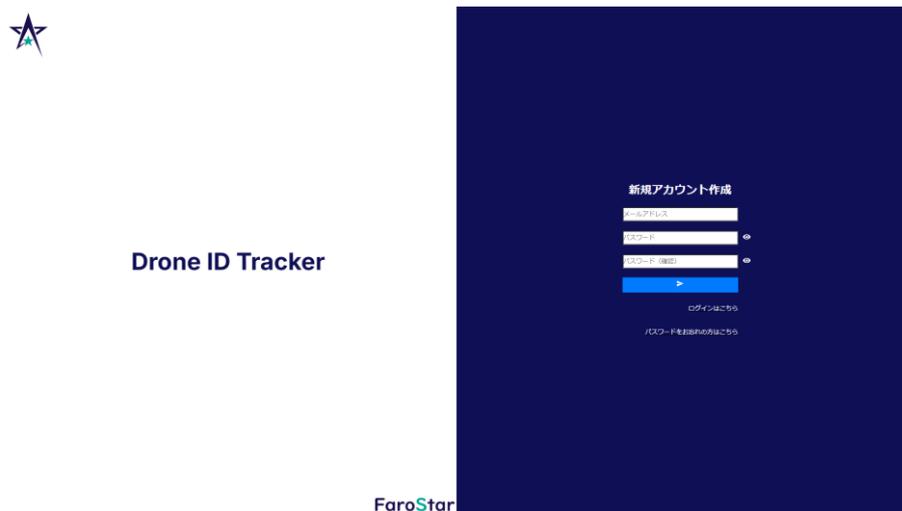


図 10 Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面

1.4.2. 機能概要

- デバイスで検知したリモート ID の位置を地図上に表示します。
- リモート ID が検知されると、その間の映像を記録します。
なお、映像の外部出力が必要な場合は、お使いのパソコンに標準搭載されている録画機能や、別途利用可能なアプリケーションをご活用ください。

2. 準備操作

- デバイスおよび DITRegister を受領していることを確認します。
- 準備操作は組織を作成する管理者が行います。
- DITRegister において、新規アカウントを作成します。その後、リモート ID を検知するデバイスを登録します。

2.1. 新規アカウント作成

- DITRegister を起動し、新規アカウントを作成します。
- 新規アカウント作成画面でメールアドレスおよびパスワードを入力して「」アイコンをクリックします。



Drone ID Tracker
Register

FaroStar



図 11 DITRegister 新規アカウント作成画面

2.2. 組織作成

- 組織作成方法選択画面が表示されますので、「組織を新規作成する」を選択します。



図 12 組織作成方法選択画面

- 組織情報入力画面が表示されますので、必要事項を入力して「✎」アイコンをクリックして、次に「▶」アイコンをクリックします。
なお、「DIT 設置場所のビル、マンション名」および「本社所在地のビル、マンション名」以外は入力必須項目です。

図 13 組織情報入力画面（組織情報）

- 「フォームが送信されました」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。

2.3. デバイスの接続

- Wi-Fi 設定画面でダイアログボックスが表示されますが、直ちに「OK」をクリックせず、操作を継続してください。

なお、ダイアログボックスには次の通り表示されます。

「・DIT をインターネットに接続する設定をします。

- ・DIT の電源を入れてください(複数ある場合は接続対象のみ)。
- ・このコンピュータのWi-Fi を DIT_MODULE_AP へ接続して下さい。
- ・接続するためのパスワードは DIT_MODULE_AP_PASSWORD です。
- ・DIT_MODULE_AP 変更後に OK ボタンを押下し、接続処理を続行してください。」



図 14 Wi-Fi 設定画面 (操作説明)

- 登録するデバイスの電源を入れます。複数のデバイスを登録する場合は、登録するデバイスのみの電源を入れます。
- PC の Wi-Fi 設定を「DIT_MODULE_AP」に接続します。接続する際のパスワードは DIT_MODULE_AP_PASSWORD です。
なお、PC の「利用できるネットワークを表示」に表示されるまで時間を要する場合があります。しばらく時間をおいてから確認してください。
- PC の Wi-Fi 設定の変更が完了したら、ダイアログボックスの「OK」をクリックします。



図 15 Wi-Fi 設定画面（準備完了）

- Wi-Fi 接続画面が表示されますので、「コンピュータと DIT を接続」をクリックします。



図 16 Wi-Fi 設定画面（デバイス接続）

- 接続中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。



図 17 Wi-Fi 設定画面（デバイス接続中）

- シリアルナンバーを取得中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。



図 18 Wi-Fi 設定画面（シリアルナンバー取得中）

- PC とデバイスの接続が完了すると、DIT に接続しましたとのダイアログボックスが表示されると共に「コンピュータと DIT の接続：接続完了」と表示されます。

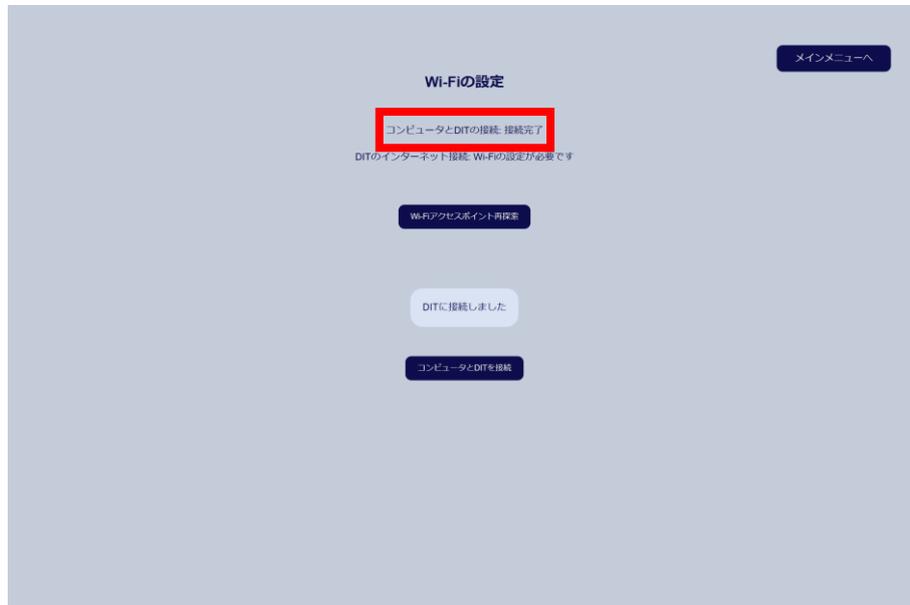


図 19 Wi-Fi 設定画面（デバイス接続完了）

- 接続可能な Wi-Fi が表示されますので、デバイスを接続する Wi-Fi を選び「接続」をクリックします。

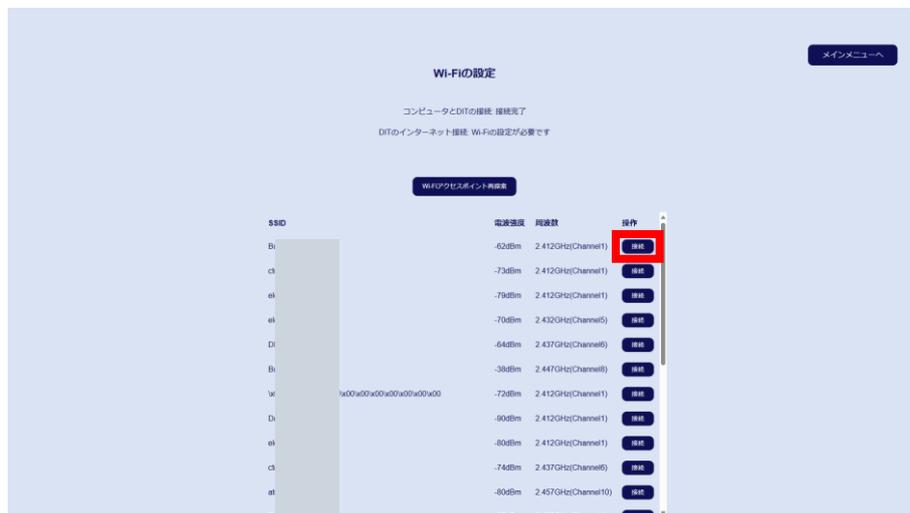


図 20 Wi-Fi 設定画面例（Wi-Fi 選択）

- Wi-Fi パスワードを入力するダイアログボックスが表示されますので、パスワードを入力して「接続」をクリックします。



図 21 Wi-Fi 設定画面例（パスワード入力）

- Wi-Fi 接続中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。

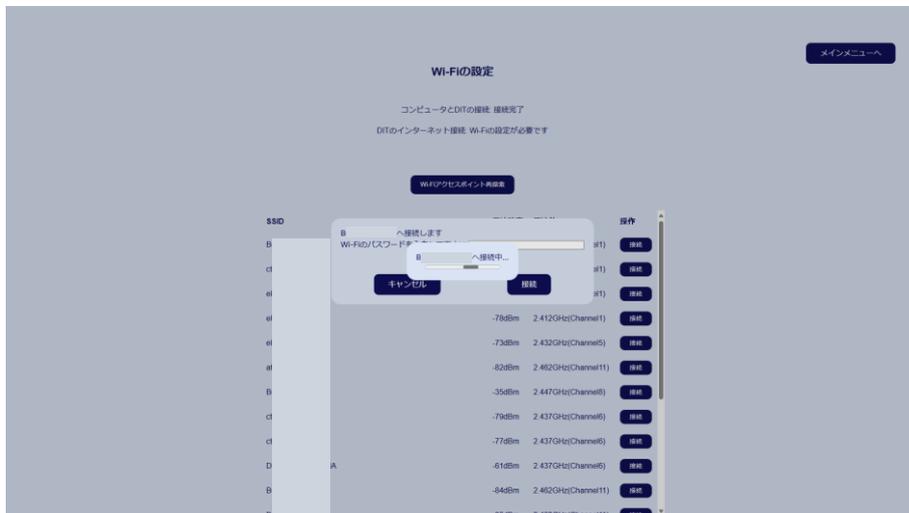


図 22 Wi-Fi 設定画面例（Wi-Fi 接続中）

- Wi-Fi 接続設定を終了するとダイアログボックスが表示されますが、直ちに「OK」をクリックせず、操作を継続してください。
なお、画面には次の通り表示されます。
「・ DIT モジュールの Wi-Fi 接続設定を終了します。
・ コンピュータの Wi-Fi を以前のネットワークに接続し直し OK を押してください。」

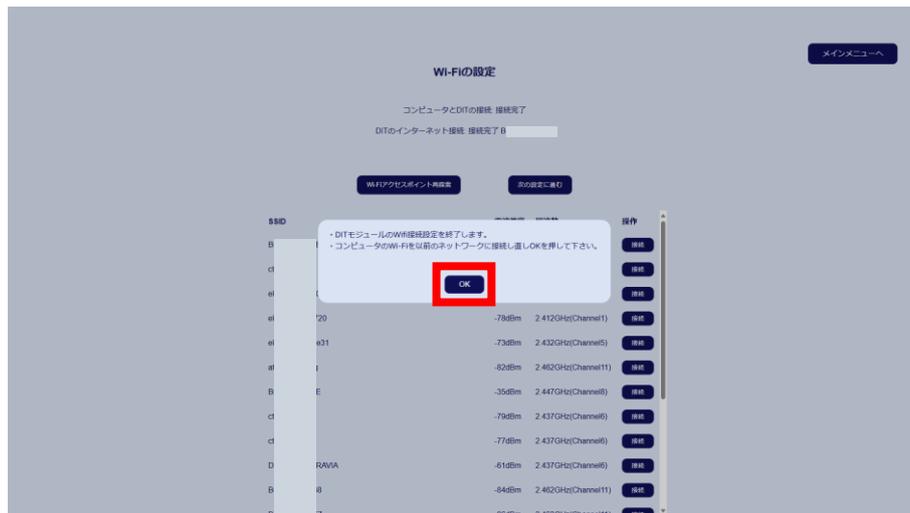


図 23 Wi-Fi 設定画面例 (Wi-Fi 接続完了)

- PC の Wi-Fi 設定を従来のネットワークに接続します。
- PC の Wi-Fi 設定の変更が完了したら、ダイアログボックスの「OK」をクリックします。
- 接続が完了するとメインメニューが表示されます。

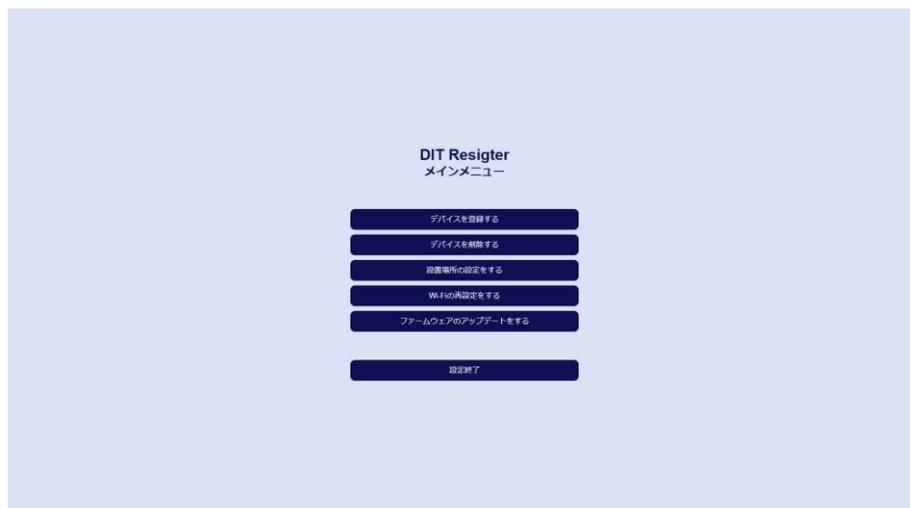


図 24 メインメニュー画面

2.4. デバイスの登録

- 「デバイスを登録する」をクリックします。

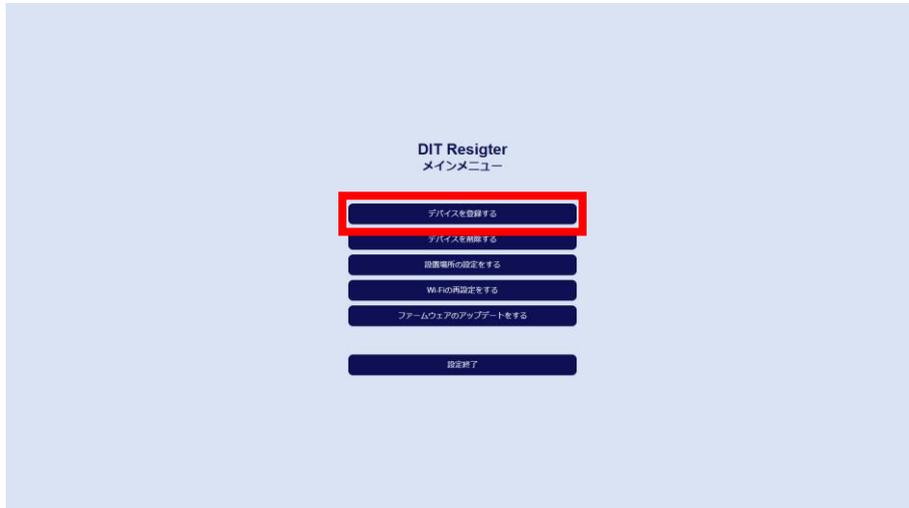


図 25 メインメニュー画面（登録）

- デバイスを登録しますかとのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。

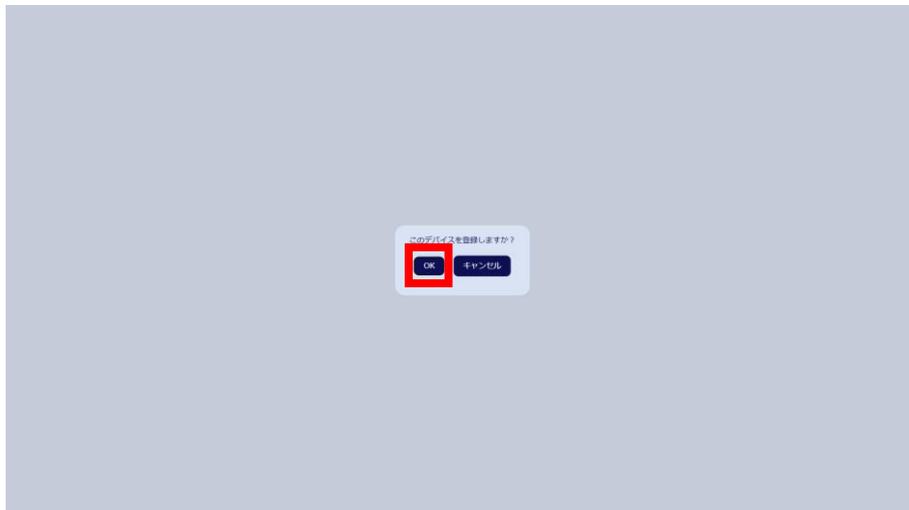


図 26 デバイス登録画面（確認）

- 情報取得中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。



図 27 デバイス登録画面（情報取得）

- 新規 ID を DIT 本体に登録中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。

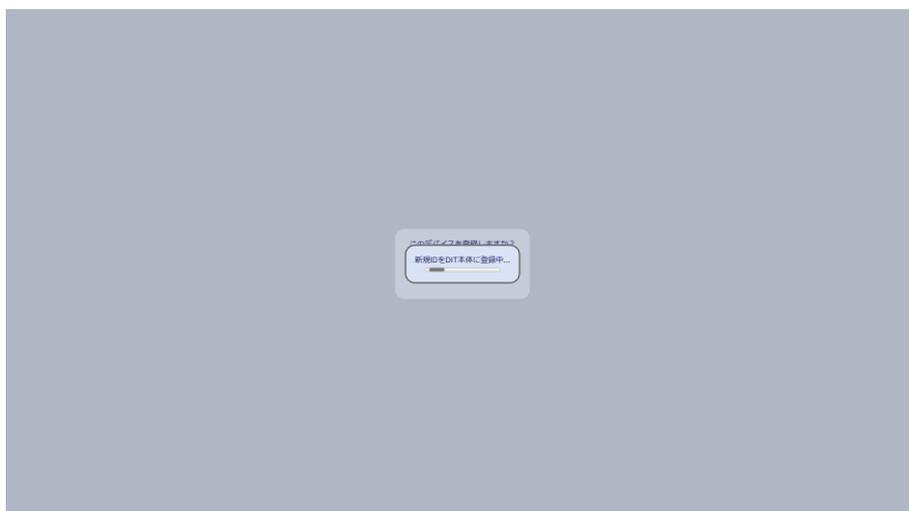


図 28 デバイス登録画面（新規 ID 登録）

- DIT の登録が完了しましたとのダイアログボックスが表示された後、メインメニュー画面が表示されます。



図 29 デバイス登録画面（登録完了）

2.5. デバイスの設置場所設定

- 「設置場所の設定をする」をクリックします。



図 30 メインメニュー画面（設置場所設定）

- PC の位置情報に基づき「📍」アイコンが表示されます。

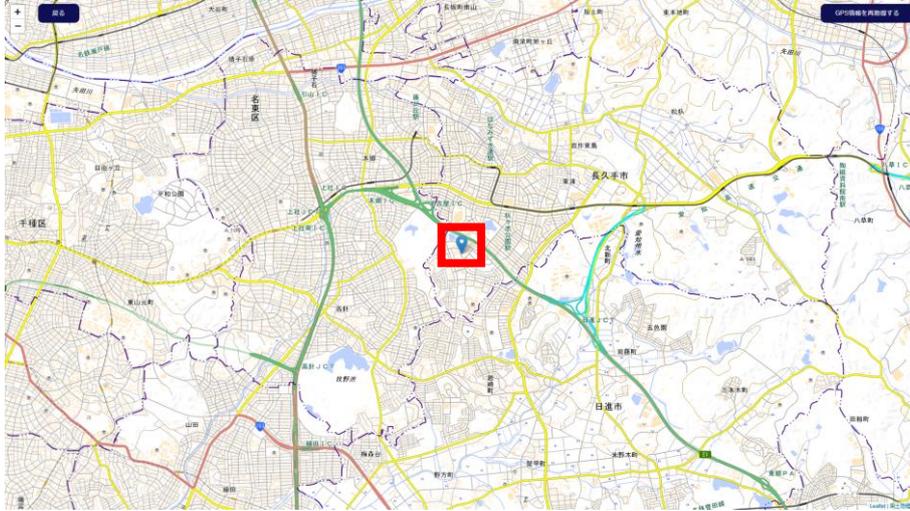


図 31 デバイス設置場所設定画面

- デバイスの設置場所に「+」カーソルを合わせてクリックするとダイアログボックスが表示されますので、デバイスの名称、設置場所の高度を入力して、「OK」をクリックします。

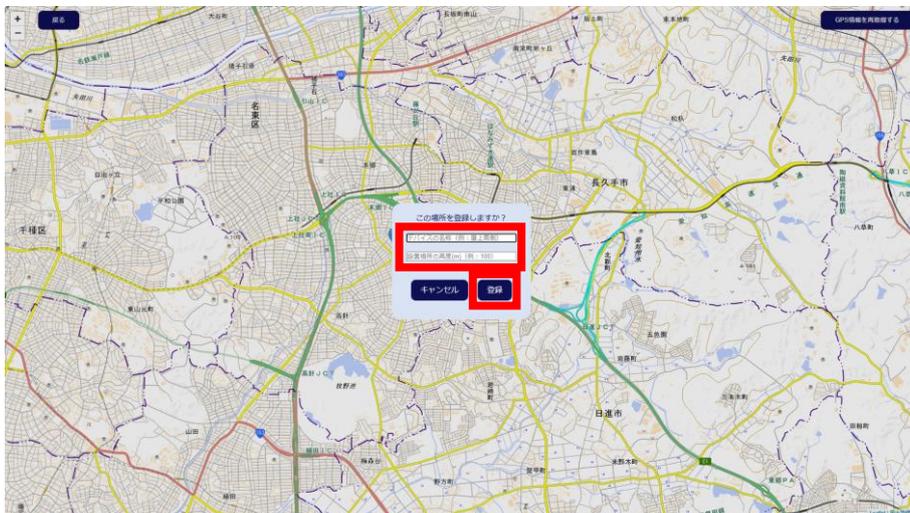


図 32 デバイス設置場所設定画面（名称および高度登録）

- 登録中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。

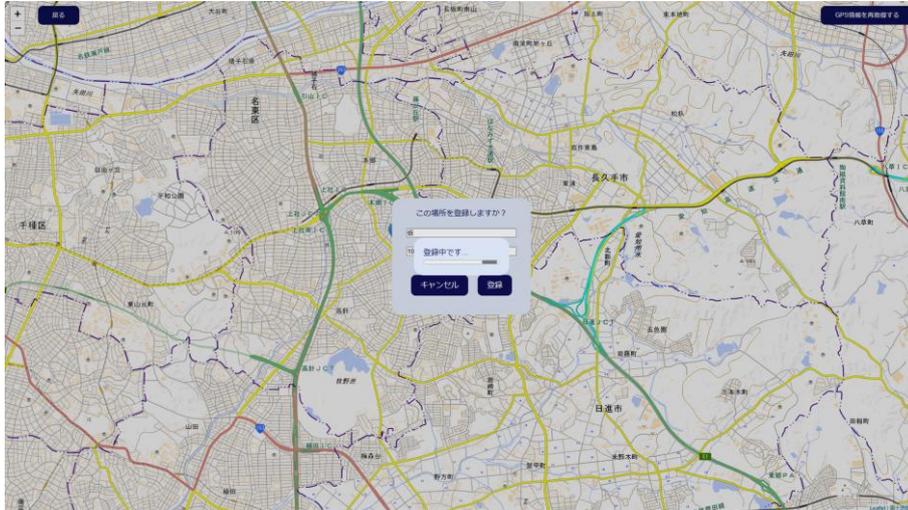


図 33 デバイス設置場所設定画面（登録中）

- 設置場所の登録が完了しましたとのダイアログボックスが表示された後、メインメニュー画面が表示されます。

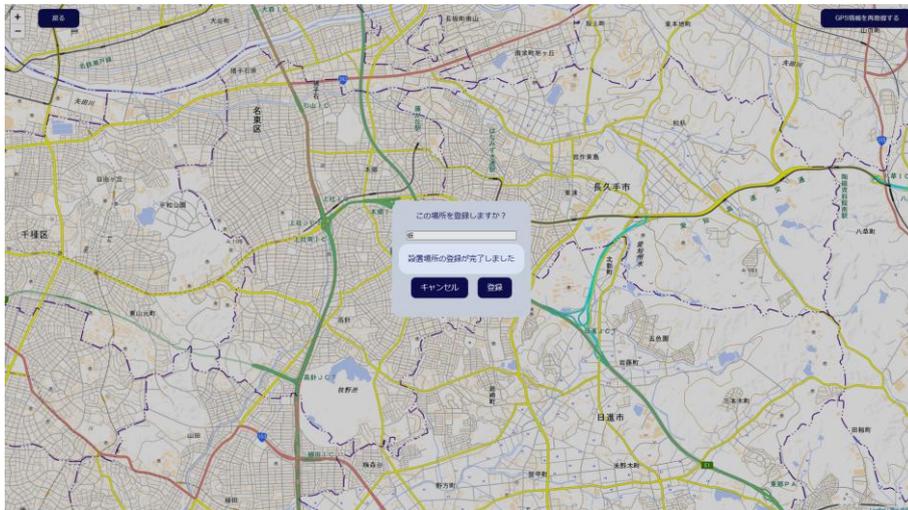


図 34 デバイス設置場所設定画面（登録完了）

2.6. デバイスのファームウェア・アップデート

- 「ファームウェアのアップデートをする」をクリックします。

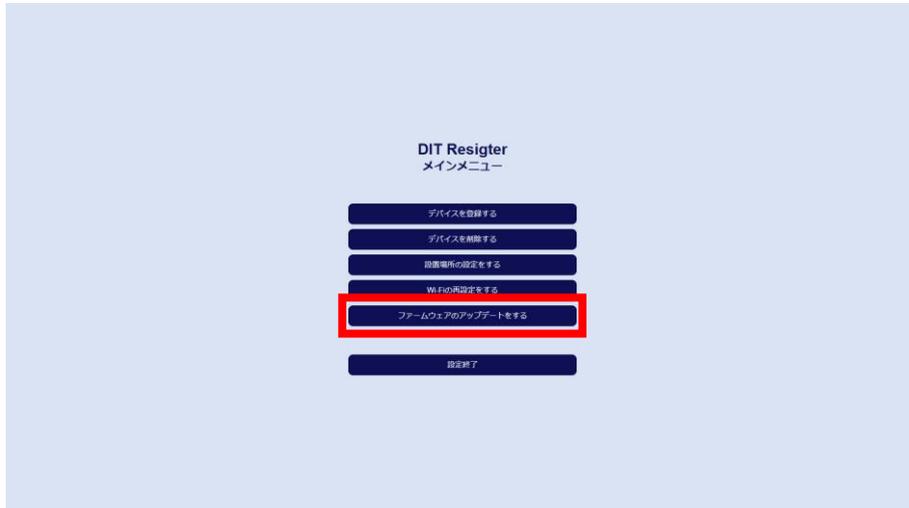


図 35 メインメニュー画面（アップデート）

- アップデートを実行しますかとのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。

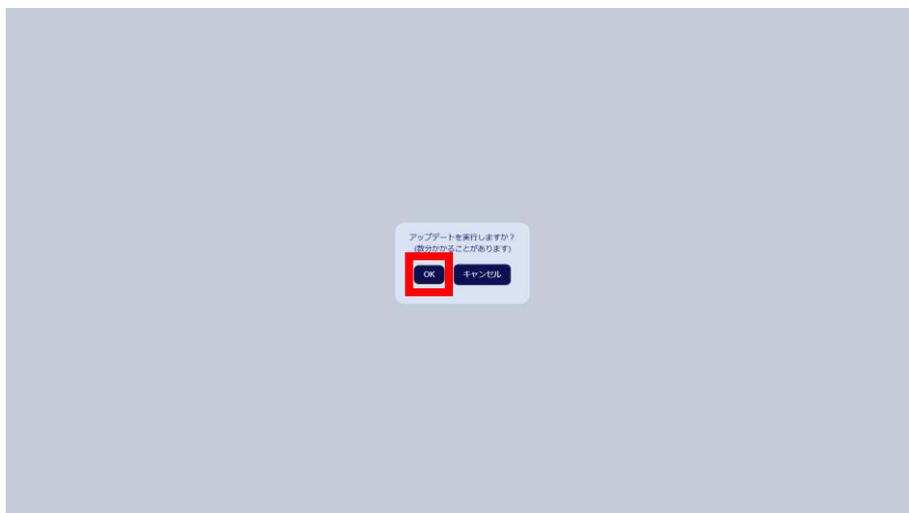


図 36 ファームウェア・アップデート画面（確認）

- アップデート中とのダイアログボックスが表示されますので、完了するまでお待ちください。

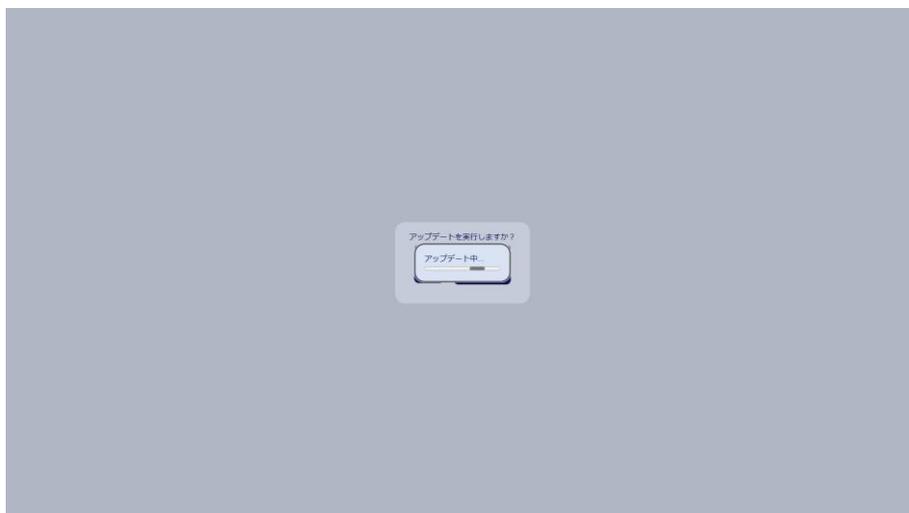


図 37 ファームウェア・アップデート画面（実行中）

- アップデートを完了しましたとのダイアログボックスが表示された後、メインメニュー画面が表示されます。



図 38 ファームウェア・アップデート画面（完了）

2.7. 設定終了

- 「設定終了」をクリックすると、新規アカウント作成画面が表示されます。

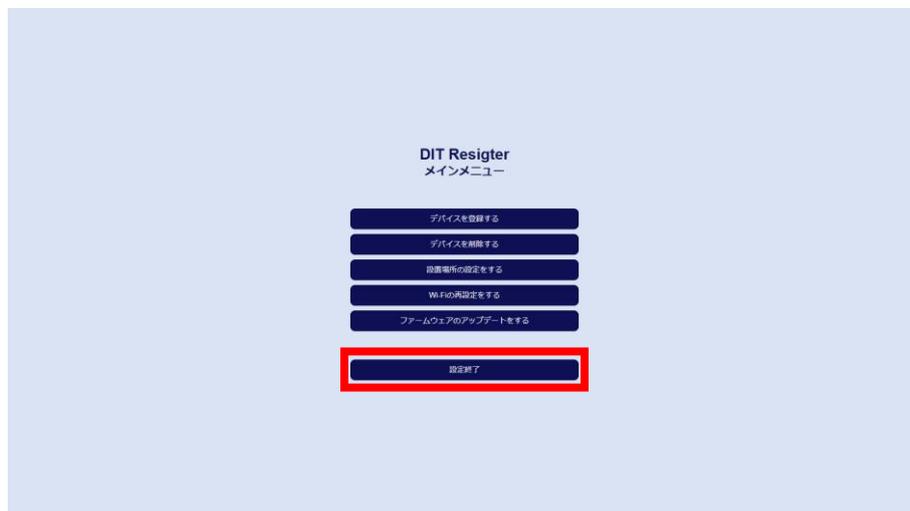


図 39 メインメニュー画面（設定終了）

3. 基本操作

- 初めに、組織を作成した管理者が操作を行います。
- DITRegister において作成したアカウント（メールアドレスおよびパスワード）で、Web 版 DIT アプリにログインします。
- DITRegister にて登録した内容を確認します。また、必要な操作を行います。
Web 版 DIT アプリを利用するユーザーを追加する方法は、管理者が行う方法と、管理者からユーザーにエリア ID を伝えてユーザーが行う方法があります。

3.1. 操作メニュー

- 操作できるメニューは下表の通りです。
- 管理者権限の有無によって操作できるメニューが異なり、操作できるメニューを○で示します。

表 6 操作メニュー一覧表

番号	メニュー	説明	管理者	ユーザー
1	LIVE (表示)	デバイスのリモート ID 状況をリアルタイムで地図上に表示します。	○	○
2	保存データ (表示)	デバイスがリモート ID を検知すると、その検知状況を映像として記録します。その記録を選択して表示します。	○	○
3	地図選択	標準地図、淡泊地図および写真地図の中から地図種類を選択します。	○	○
4	ユーザー	Web 版 DIT アプリを利用するユーザーを管理します。ユーザーの氏名・所属、メールアドレス、パスワード、状態および管理者権限を設定します。	○	—
5	デバイス	Web 版 DIT アプリに接続するデバイスを管理します。デバイスの名称、デバイス ID、緯度、経度、高度、ネ	○	○

		ネットワーク、電波強度、エラーおよび公開/非公開を設定します。		
6	設定	メールアドレスおよびパスワードを管理します。	○	—
7	マニュアル	DIT のマニュアルを表示します。	○	○
8	バージョン情報	DITのバージョンおよびエリアIDを表示します。	○	○
9	ログアウト	Web 版 DIT アプリをログアウトします。	○	○
10	最小化	メニューバーを最小化表示します。	○	○

3.2. 画面構成

- 画面は、メニューバーおよびコンテンツ表示エリアで構成します。

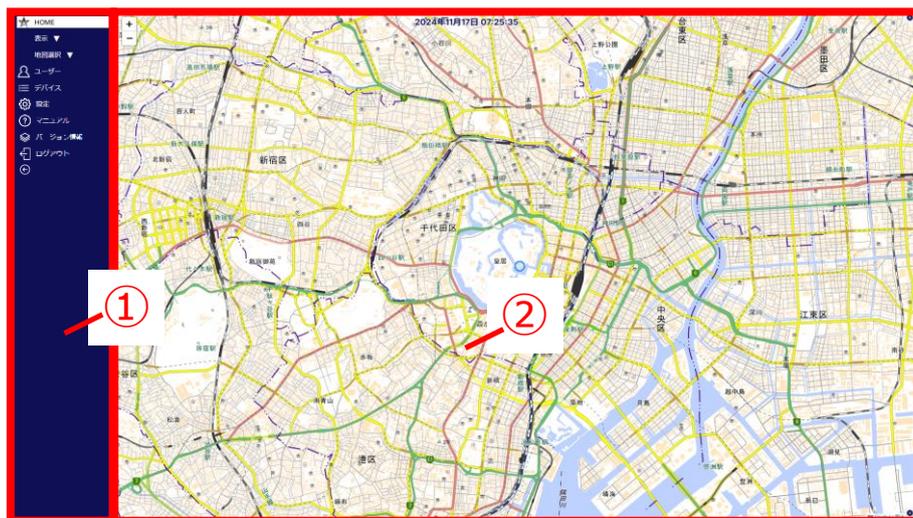


図 40 画面構成

表 7 画面構成一覧表

番号	名称	説明
1	メニューバー	操作ボタンを表示します。
2	コンテンツ表示 エリア	操作ボタンに基づいて、監視エリアの地図、監視エリアの録画映像、設定情報などのコンテンツを表示します。

- メニューバーは管理者権限の有無によって下図の通り異なります。



図 41 メニューバー

3.3. ログイン

- 所定の URL にアクセスします。

https://rabbit.farostar.jp/ditapp/dit_login_f0x2

3.3.1. アカウント作成後のログイン

- 新規アカウント作成した後に Web 版 DIT アプリにログインする場合、新規アカウント作成画面の「ログインはこちら」をクリックします。
- 管理者がユーザーを追加した場合も、既にアカウント作成されていますので、「ログインはこちら」をクリックします。



Drone ID Tracker

FaroStar

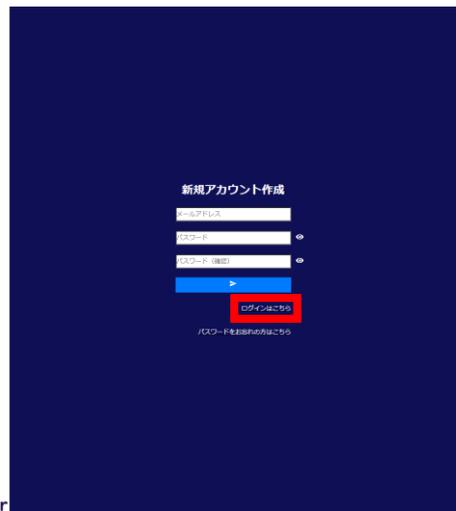


図 42 Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面（ログイン切替え）

- ログイン画面が表示されますので、登録済みのメールアドレスおよびパスワードを入力して「▶」アイコンをクリックします。



Drone ID Tracker

FaroStar



図 43 Web 版 DIT アプリ・ログイン画面

3.3.2. パスワードのリセット

- パスワードを忘れた場合、新規アカウント作成画面の「パスワードをお忘れの方はこちら」をクリックします。



Drone ID Tracker

FaroStar



図 44 Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面（パスワード忘れ）

- パスワードリセット画面が表示されますので、メールアドレスを入力して、「▶」アイコンをクリックします。「メールを送信しました」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。



図 45 パスワードリセット画面

- 「パスワードリセット用 URL のご連絡」とのメールが送信されますので、「パスワードリセット用 URL」をクリックします。

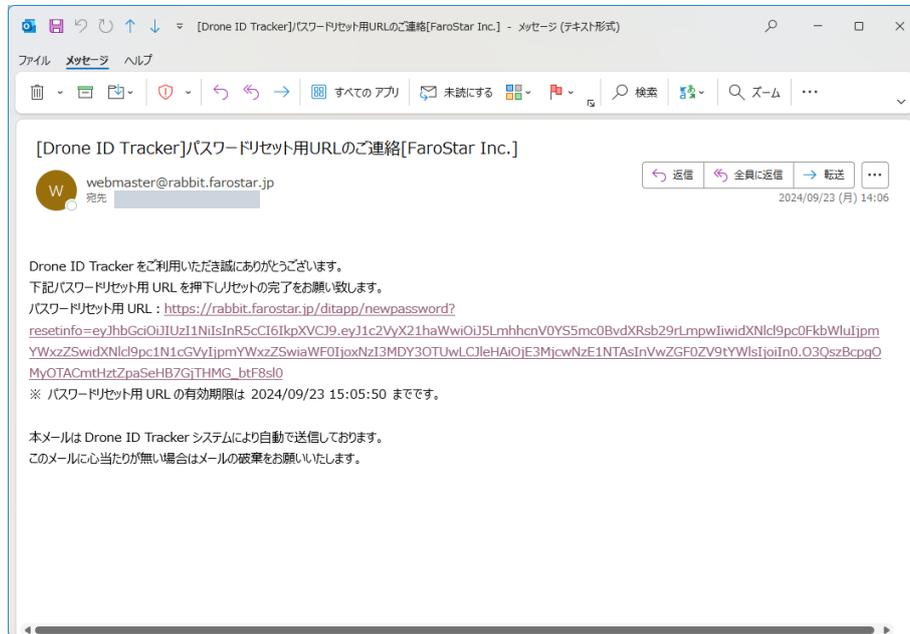


図 46 パスワードリセット用 URL

- Web 版 DIT アプリで新しいパスワードの設定画面が表示されます。
- 新しいパスワードを入力して、「▶」アイコンをクリックすると、「パスワードを変更しました」とのダイアログボックスが表示されます。「OK」をクリックすると、パスワードのリセットが完了します。

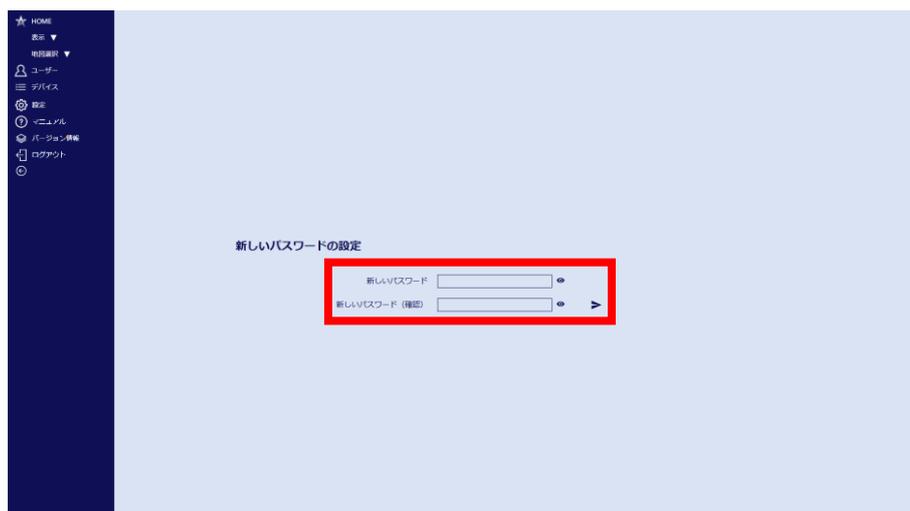


図 47 新しいパスワードの設定画面

3.3.3. ユーザーの新規アカウント作成

- Web 版 DIT アプリでユーザー自身がユーザーを追加する場合、管理者から伝えられたエリア ID が必要になります。
- 新規アカウント作成画面が表示されますので、メールアドレスおよびパスワードを入力して「▶」アイコンをクリックします。「入力されたメールアドレスへ登録用のメールを送信しました。メールに記載のリンクをクリックし登録処理を継続して下さい」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。



Drone ID Tracker

FaroStar

図 48 Web 版 DIT アプリ新規アカウント作成画面

- 「認証用 URL のご連絡」とのメールが送信されますので、「認証用 URL」をクリックします。



図 49 認証用 URL

- 組織作成方法選択画面が表示されますので、「エリア ID を入力して既存の組織のメンバーになる」を選択します。



図 50 組織作成方法選択画面

- 管理者から伝えられたエリア ID を入力して、「▶」アイコンをクリックします。



図 51 組織情報入力画面（エリア ID）

3.4. ホーム画面表示

- PC の位置情報に基づく標準地図と共に、メニューバーが表示されます。「📍」アイコンが PC の位置を示します。

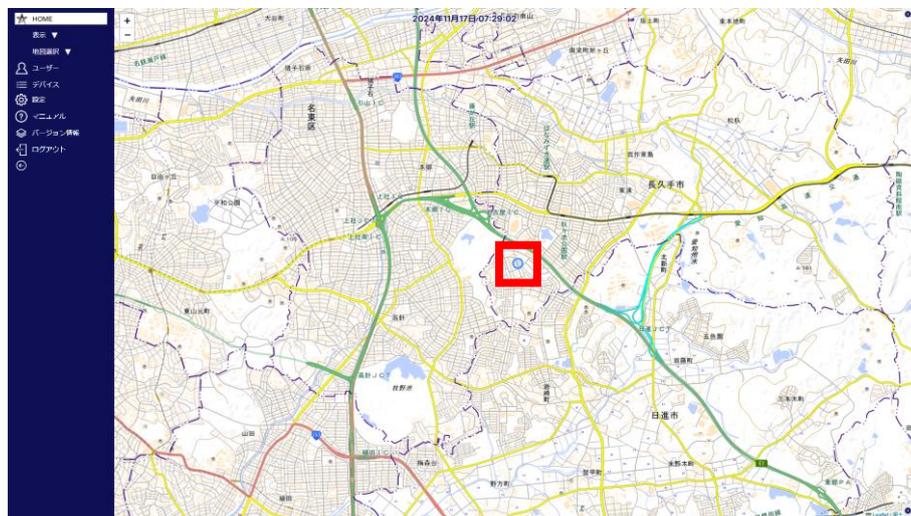


図 52 LIVE 画面（位置情報有）

- ログイン直後、位置情報無を選択できます。「位置情報を取得せずに地図を表示する」をクリックすると、図 54 LIVE 画面（位置情報無）の通り表示されます。



図 53 LIVE 画面（位置情報選択）

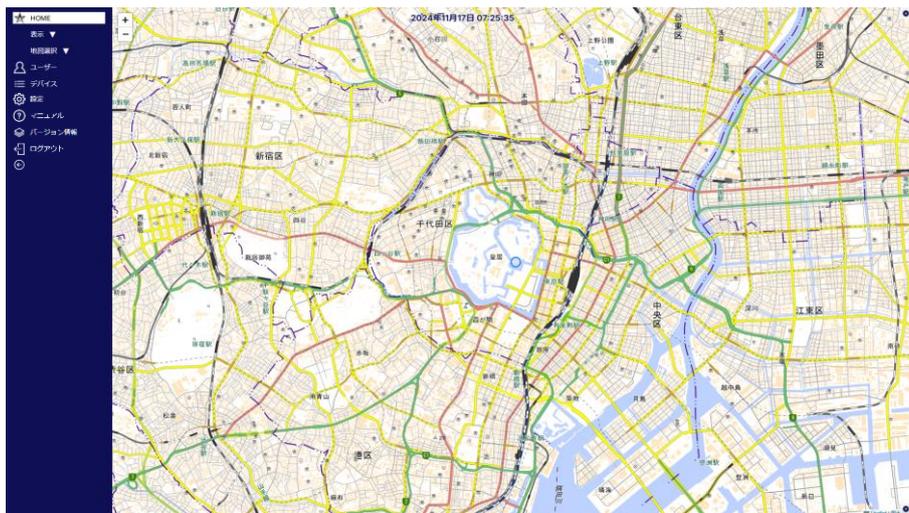


図 54 LIVE 画面（位置情報無）

3.5. 表示

- コンテンツ表示エリアに表示する内容を選択します。
- 表示メニューでは、LIVE 画面または保存データ画面を表示します。
- LIVE はデバイスのリモート ID 検知状況をリアルタイムで地図上に表示します。
- 保存データは記録映像を選択して表示します。その記録映像は、デバイスがリモート ID を検知した際に記録された検知状況の映像です。

3.5.1. LIVE

- 初期画面ではLIVEが選択されています。
- デバイスのリモートID検知状況をリアルタイムで地図上に表示します。「📍」アイコンがデバイスを、黒色の円が検知範囲の目安をそれぞれ示します。

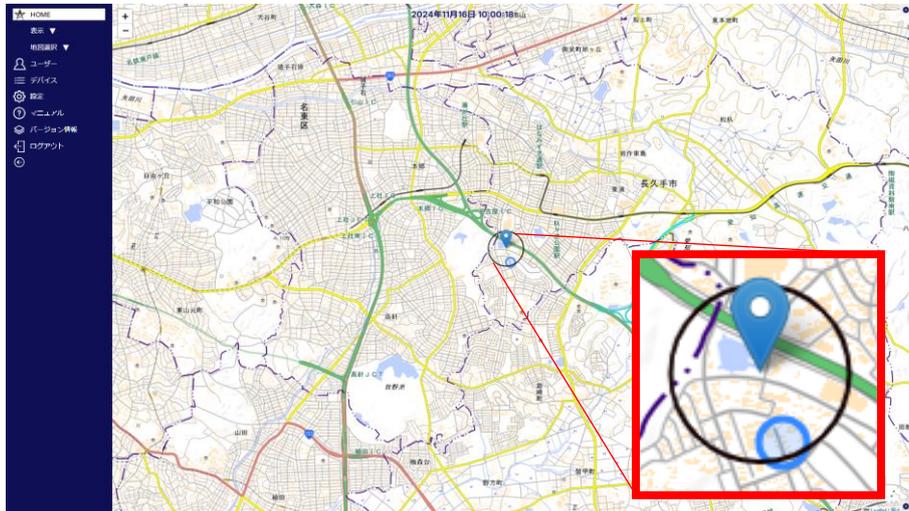


図 55 LIVE 画面

- 「📍」アイコンをクリックすると、吹き出しに識別番号が表示されます。また、デバイス情報として、画面右上に識別番号、緯度、経度、高度、NW（Wi-Fi ネットワーク識別名称）および通信状態が表示されます。

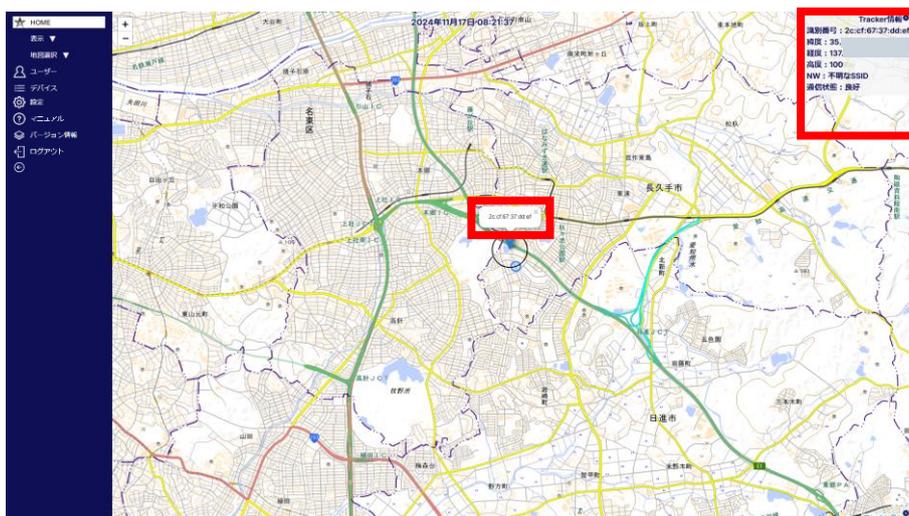


図 56 LIVE 画面 (デバイス情報)

- リモート ID を検知すると、ドローン「」アイコンが表示されると共に検知したデバイスを中心とした円形エリア内が赤色に表示されます。また、発信されている情報が画面右上に表示されます。

なお、リモート ID の検知が途切れると、ドローン「」アイコンおよび円形エリア内の赤色が薄くなり、検知が継続していない状態を示します。

- リモート ID が移動すると、その軌跡が赤色の線で表示されます。

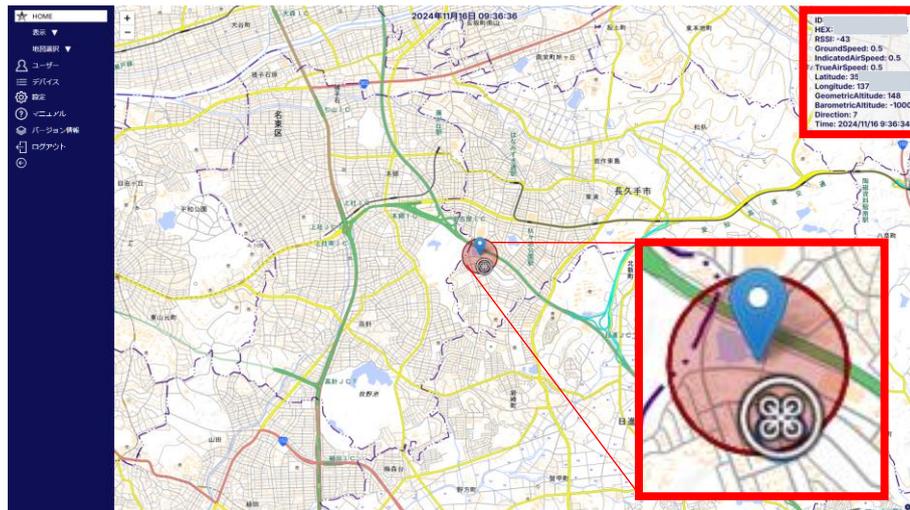


図 57 LIVE 画面 (リモート ID 情報)

- リモート ID 情報の詳細は図 58 リモート ID 情報詳細および表 8 リモート ID 情報詳細一覧表を参照してください。図の 1 行目から 13 行目までの内容を示します。



図 58 リモート ID 情報詳細

表 8 リモート ID 情報詳細一覧表

番号	名称	説明
1	検知ドローン数	検知中のリモート ID の数量を表示します。
2	ID	DIPS (ドローン情報基盤システム) への登録情報を表示します。
3	HEX	リモート ID の製造番号を 16 進数で表示します。
4	RSSI	電波強度を表示します。
5	GroundSpeed	地上に対する速度を m/s 単位で表示します。
6	IndicateAirSpeed	周囲の空気に対する速度、計器が示す速度を m/s 単位で表示します。
7	TrueAirSpeed	実際の空気の流れに対する速度、高度や気温の影響を考慮した実際の飛行速度を m/s 単位で表示します。
8	Latitude	緯度を度単位で表示します。
9	Longitude	経度を度単位で表示します。
10	GeometricAltitude	地球の中心からの高さ (GPS データに基づく絶対的な高度) を m 単位で表示します。
11	BarometricAltitude	気圧センサーに基づいて計算された高度 (標準大気圧を基準にした相対的な高さ) を m 単位で表示します。
12	Direction	進行方向や向きを示す角度 (真北 (0°) からの角度) を ° 単位で表示します。
13	Time	DIT の検知開始日時を年月日時分秒で表示します。

- デバイスに異常が発生するとその情報が画面右下に表示されます。

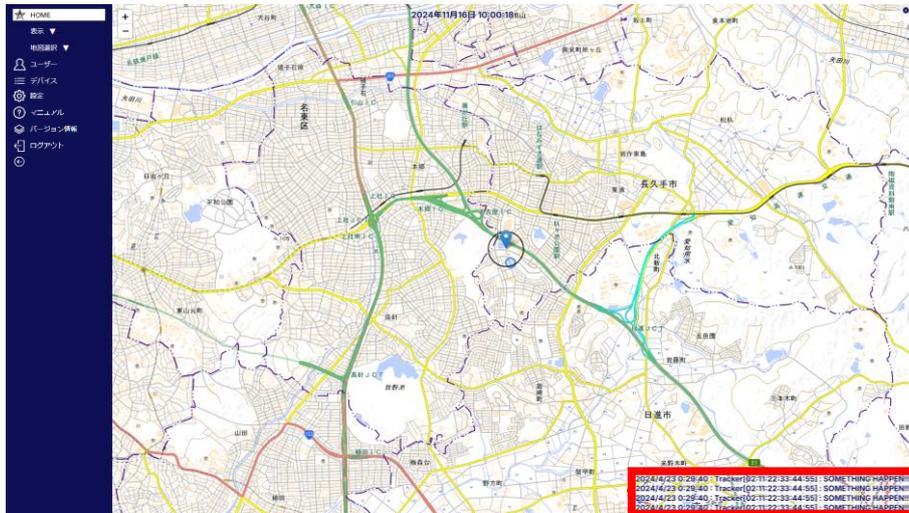


図 59 LIVE 画面 (デバイス異常情報)

- デバイス異常情報の詳細は図 60 デバイス異常情報詳細および表 9 デバイス異常情報詳細一覧表を参照してください。図の 1 列目から 3 列目までの内容を示します。



図 60 デバイス異常情報詳細

表 9 デバイス異常情報詳細一覧表

番号	名称	説明
1	日時	DIT の異常検知日時を年月日時分秒で表示します。
2	デバイス ID	異常発生したデバイス ID を MAC アドレス形式で表示します。
3	異常内容	デバイスで発生した異常の内容を表示します。

- コンテンツ表示エリアに表示する内容を選択するため、「表示」をクリックします。

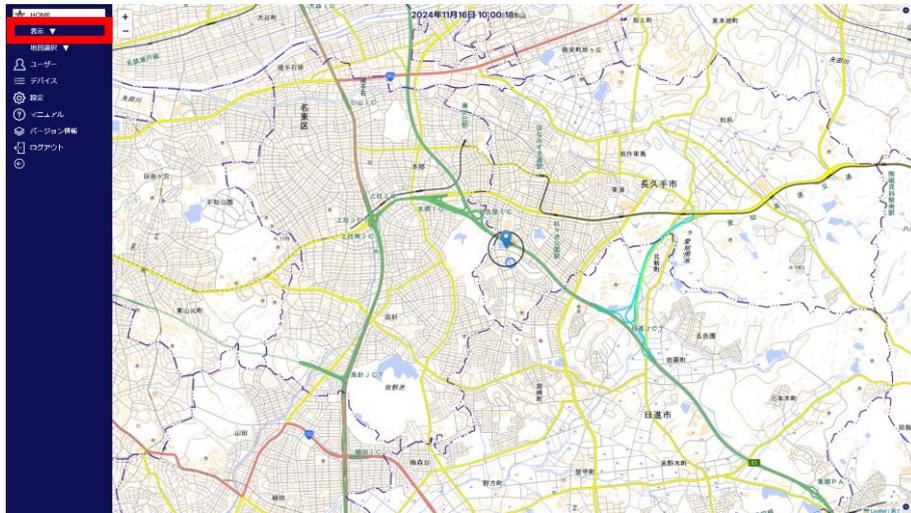


図 61 LIVE 画面 (表示)

- 2つの表示メニュー（「LIVE」および「保存データ」）が表示されます。

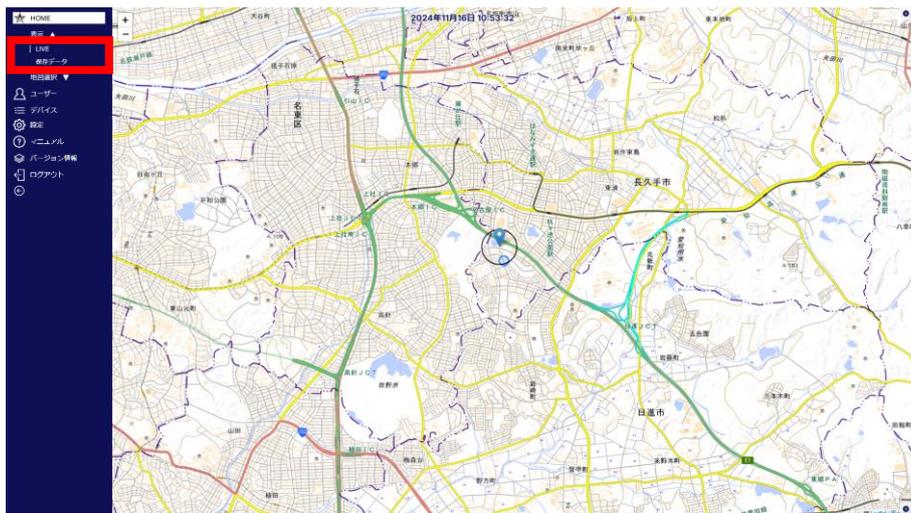


図 62 LIVE 画面 (表示メニュー)

3.5.2. 保存データ

- デバイスがリモート ID を検知すると、その検知状況を映像として記録します。その記録を選択して表示します。
- 「保存データ」をクリックすると、ファイル選択画面が表示されます。

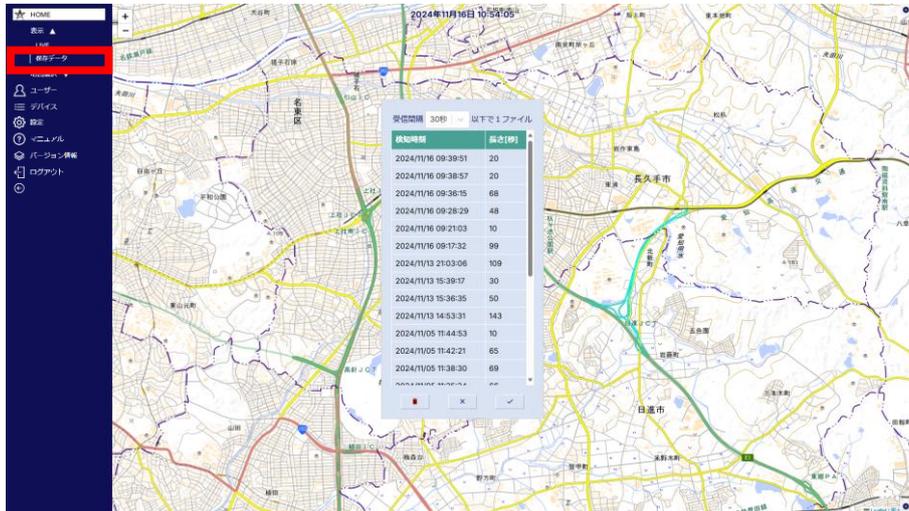


図 63 保存データ画面（ファイル表示）

- ファイル選択画面の上部の受信間隔ボタンで受信間隔を選択します。初期設定では受信間隔が 30 秒に設定されています。前の保存データの検知終了時刻から次の保存データの検知開始時刻までの時間が 30 秒以下の場合、保存データは 1 ファイルにまとめられます。詳細は図 65 受信間隔設定を参照してください。
- ファイルを選択して「」、「」または「」アイコンをクリックします。
「」アイコンをクリックするとファイルを削除します。「」アイコンをクリックすると保存データの選択を取消します。「」アイコンをクリックすると保存データを再生します。

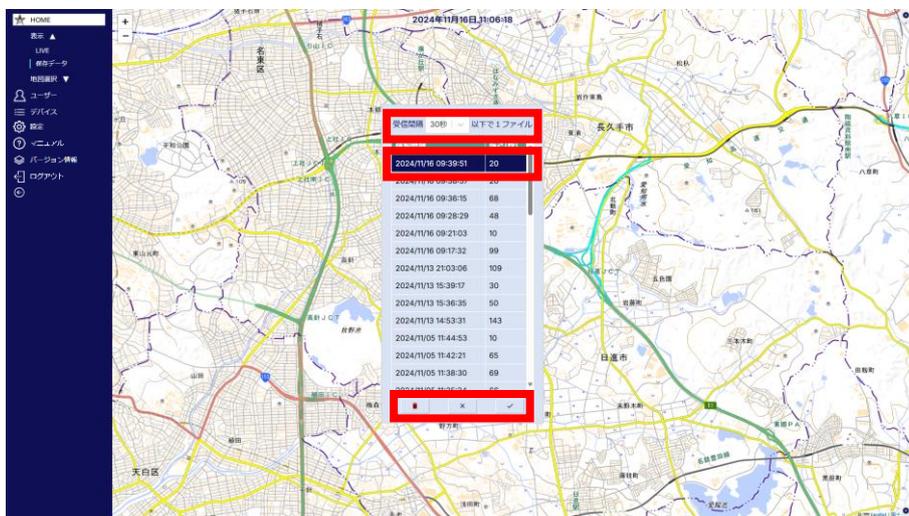
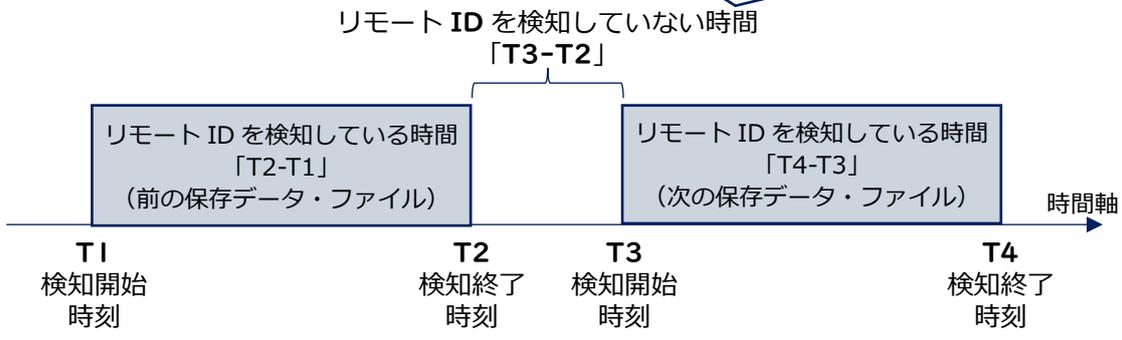


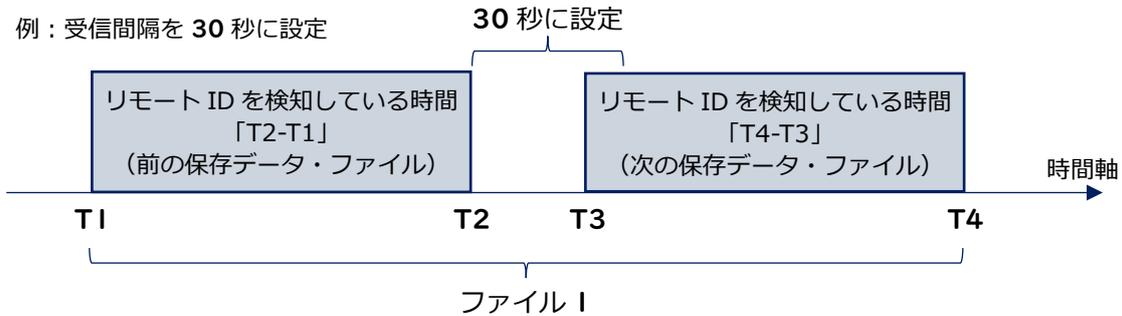
図 64 保存データ画面（ファイル選択）

この時間を「受信間隔」で設定できます

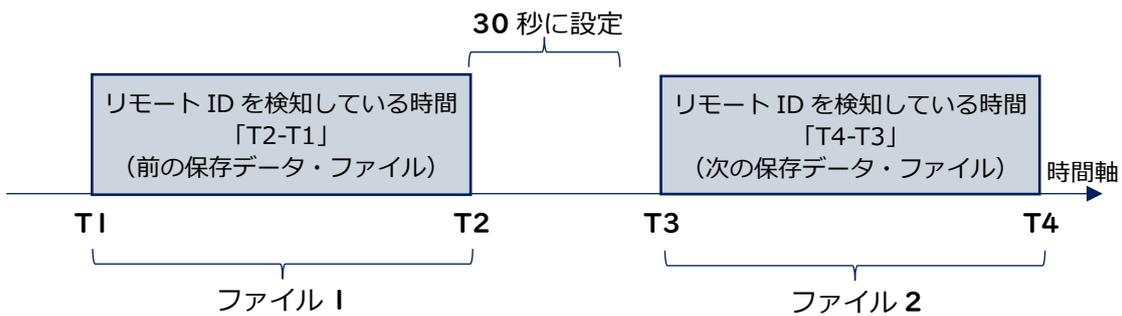


T1 から T4 までの映像（保存データ・ファイル）を 1 つのファイルとしてまとめる場合、受信間隔を「T3-T2」以上の値に設定してください。

例：受信間隔を 30 秒に設定



「T3-T2」が 30 秒以下の場合、保存データは 1 つのファイルとしてまとめられます。



「T3-T2」が 30 秒を超える場合、保存データは 2 つのファイルのままとなります。

図 65 受信間隔設定

- 保存データが表示されます。
- 映像を停止または再生します。「▶」アイコンをクリックすると再生し、「⏸」アイコンをクリックすると停止します。
- 再生バー右横の再生速度ボタンで再生速度を選択します。初期設定では再生速度が2倍速に設定されています。

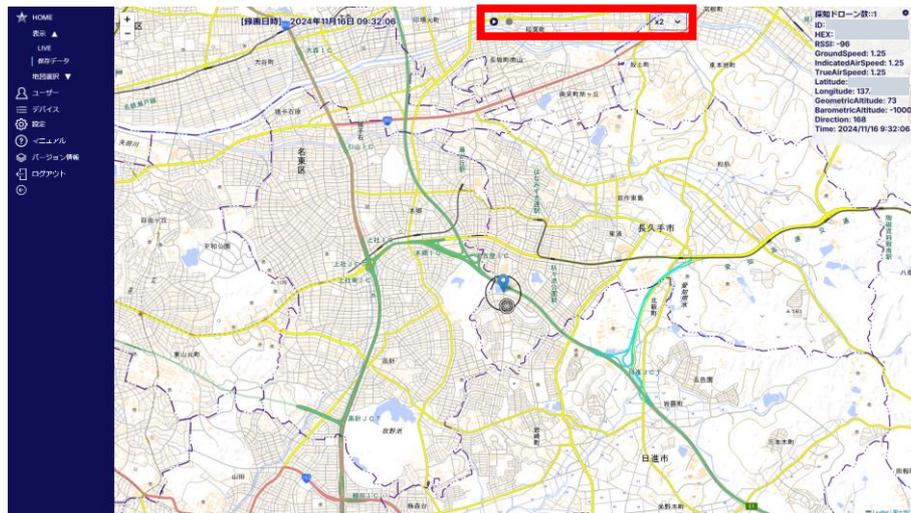


図 66 保存データ画面（ファイル再生）

3.6. 地図選択

- コンテンツ表示エリアに表示する地図種類を標準地図、淡泊地図および写真地図の中から選択します。
- 初期画面では標準地図が選択されています。

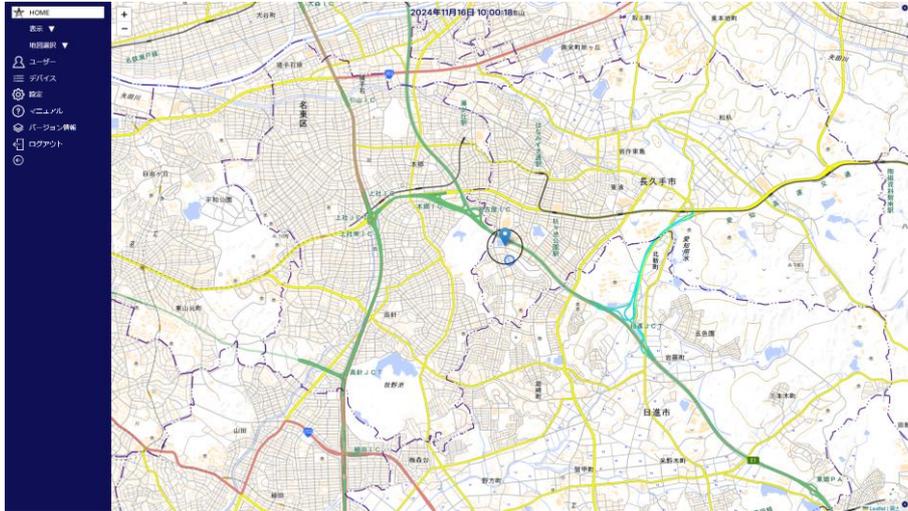


図 67 LIVE 画面 (標準地図)

- 「地図選択」をクリックします。

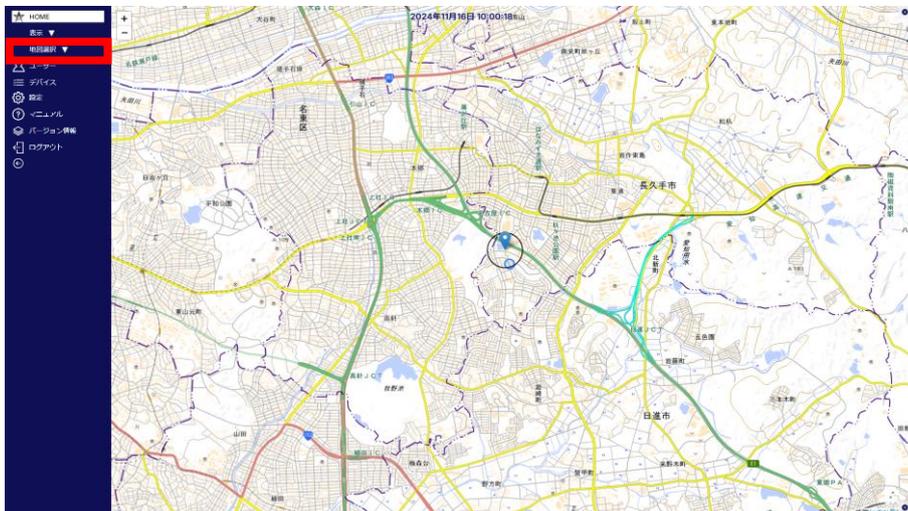


図 68 LIVE 画面 (地図選択)

- 3つの表示メニュー（「標準」、「淡色」および「写真」）が表示されます。
- 「標準」は標準地図を、「淡色」は淡色地図を、「写真」は写真地図をそれぞれ表示します。

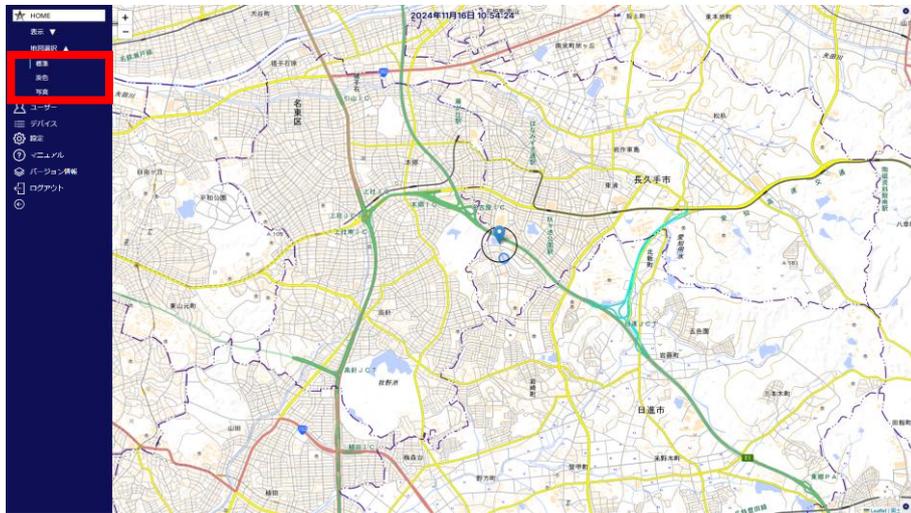


図 69 LIVE 画面（地図選択メニュー）

- 「淡色」をクリックすると、淡色地図が表示されます。

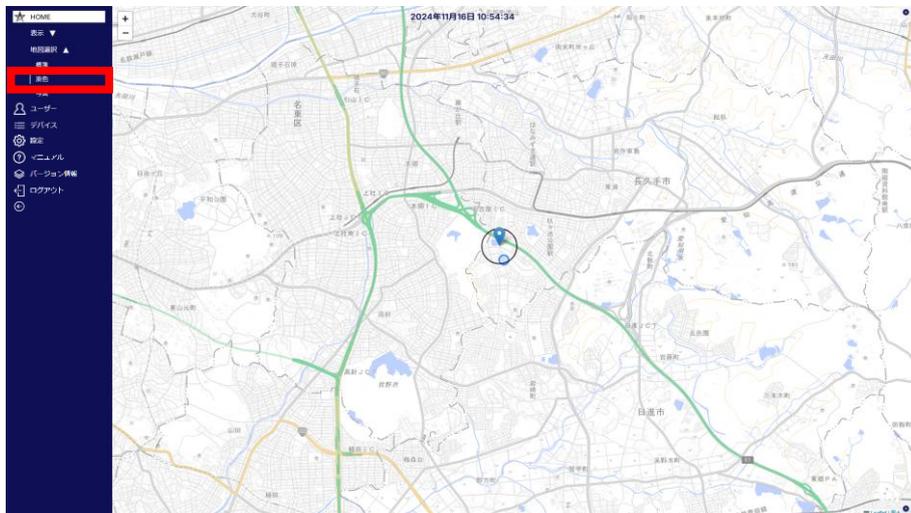


図 70 LIVE 画面（淡色地図）

- 「写真」をクリックすると、写真地図が表示されます。

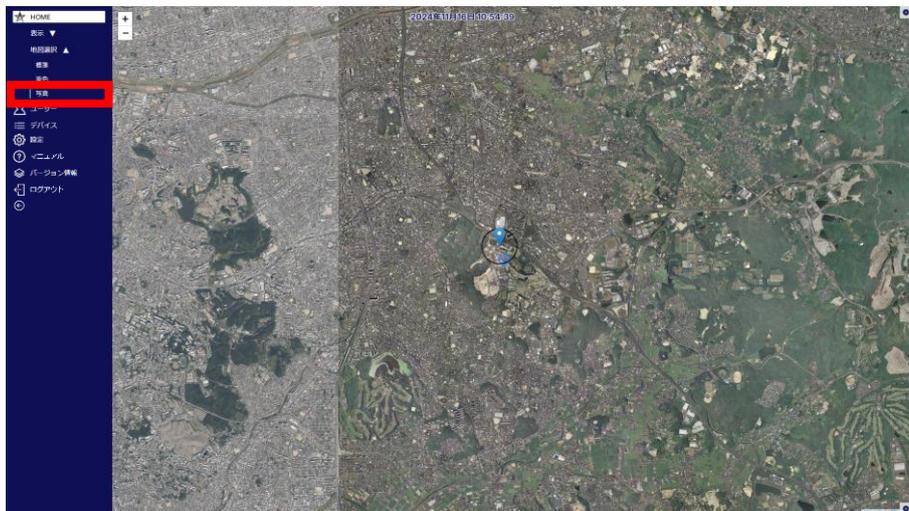


図 71 LIVE 画面（写真地図）

3.7. ユーザー

- ユーザーの氏名・所属、メールアドレス、パスワード、状態および管理者権限を設定します。
- 「ユーザー」をクリックして画面表示します。

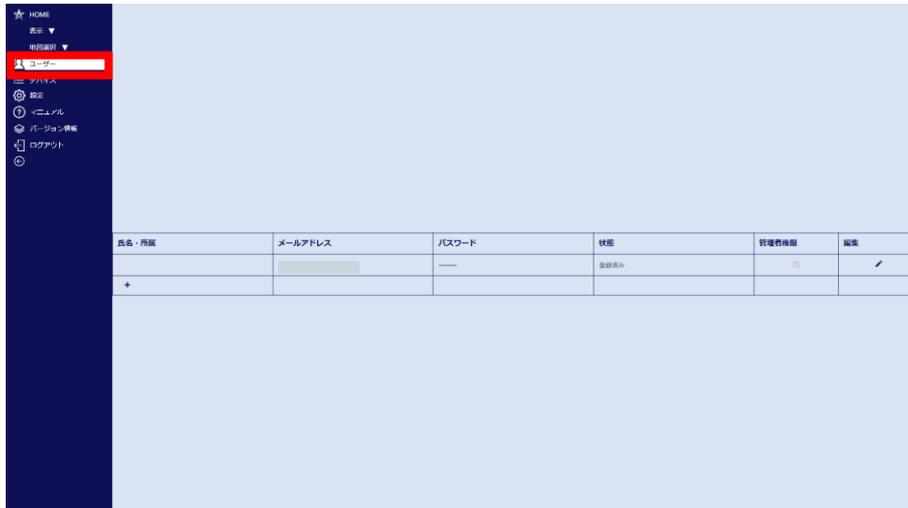


図 72 ユーザー画面

- 「✎」アイコンをクリックします。

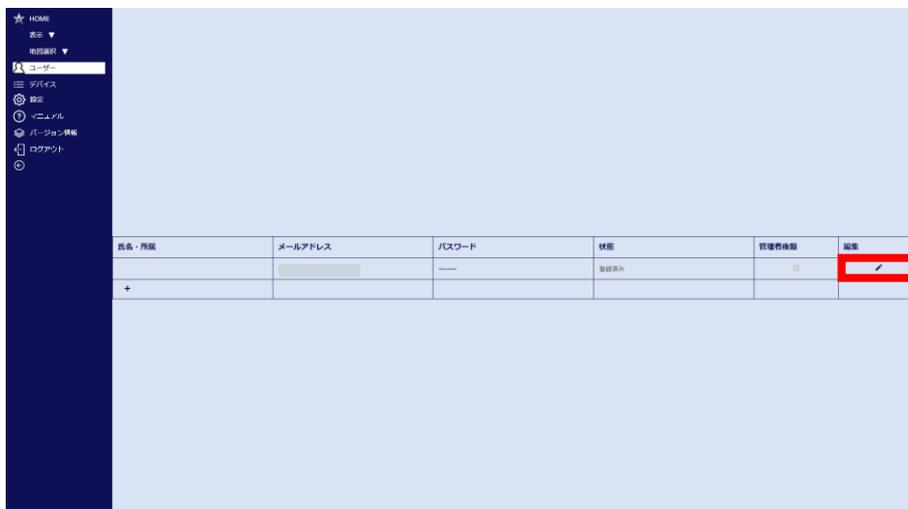


図 73 ユーザー画面（編集）

- 「」アイコンが「  」アイコンに変わり、氏名・所属、パスワードおよび管理者権限が編集可能になります。
- 編集を終える場合、「」アイコンをクリックすると、「保存します。よろしいですか？」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。
- ユーザーを削除する場合、「」アイコンをクリックすると、「削除します。よろしいですか？」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。
- 編集を中止する場合、「」アイコンをクリックすると、「編集を中止します。よろしいですか？」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。

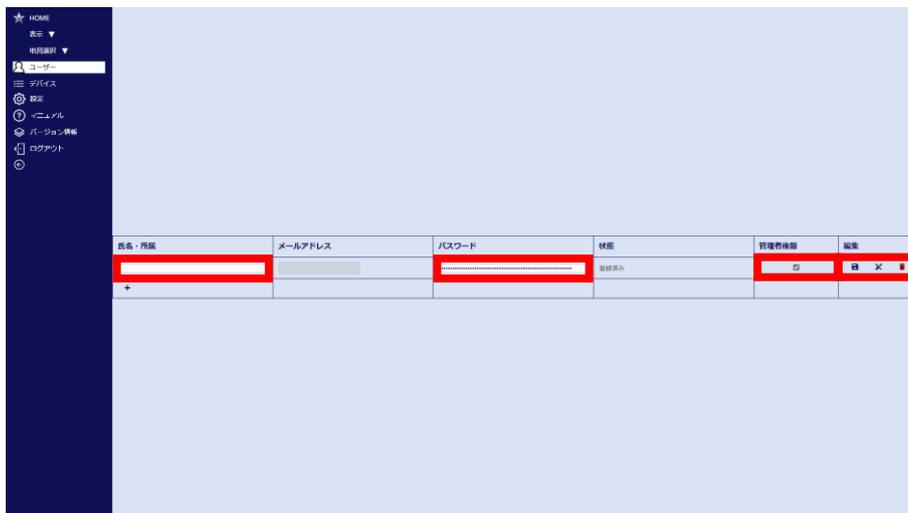


図 74 ユーザー画面（編集中）

- 管理者がユーザーを追加する場合、「+」アイコンをクリックします。氏名・所属、メールアドレス、パスワードおよび管理者権限が編集可能になります。操作は、図 74 ユーザー画面（編集）を参照してください。
- 追加したユーザー情報は、管理者からユーザーに伝えます。

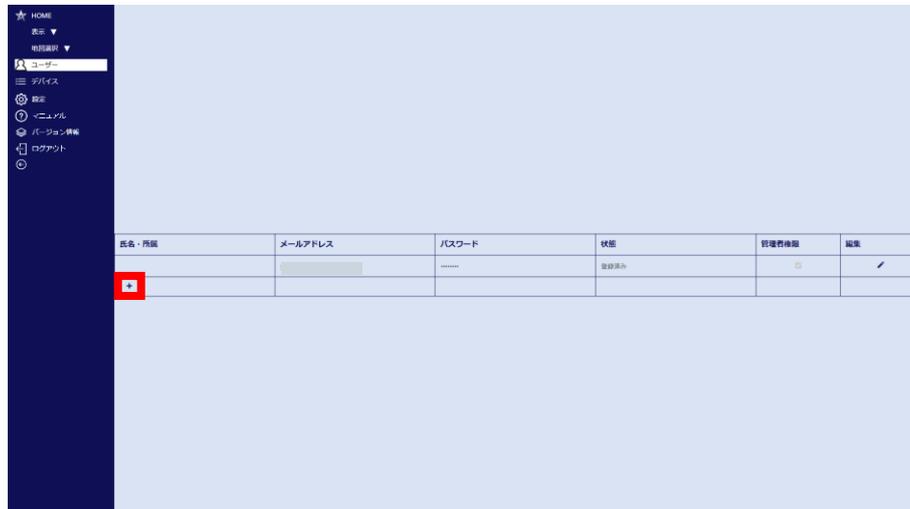


図 75 ユーザー画面（追加）

3.8. デバイス

- デバイスの名称、デバイス ID、緯度、経度、高度、ネットワーク、電波強度、エラーおよび公開/非公開を設定します。
- 「デバイス」をクリックすると、各デバイスの位置の重心（平均位置）を表示します。

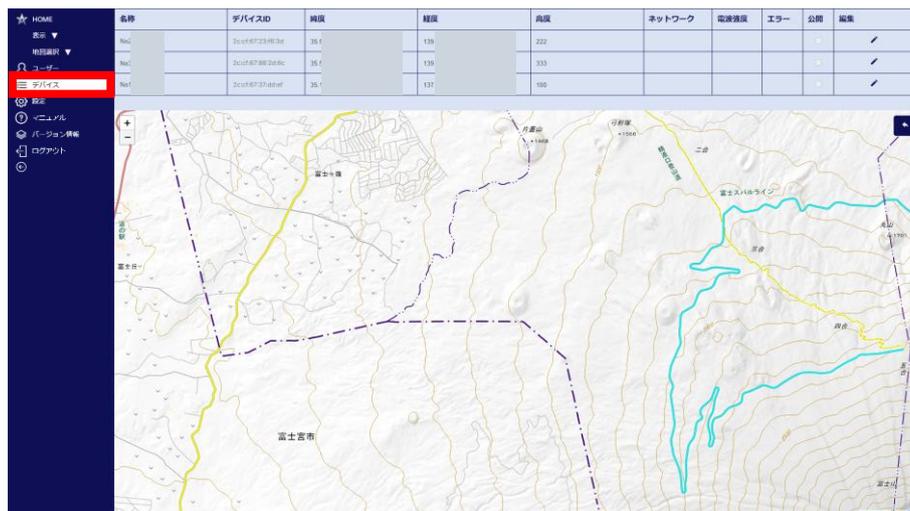


図 76 デバイス画面

- 「」アイコンをクリックします。

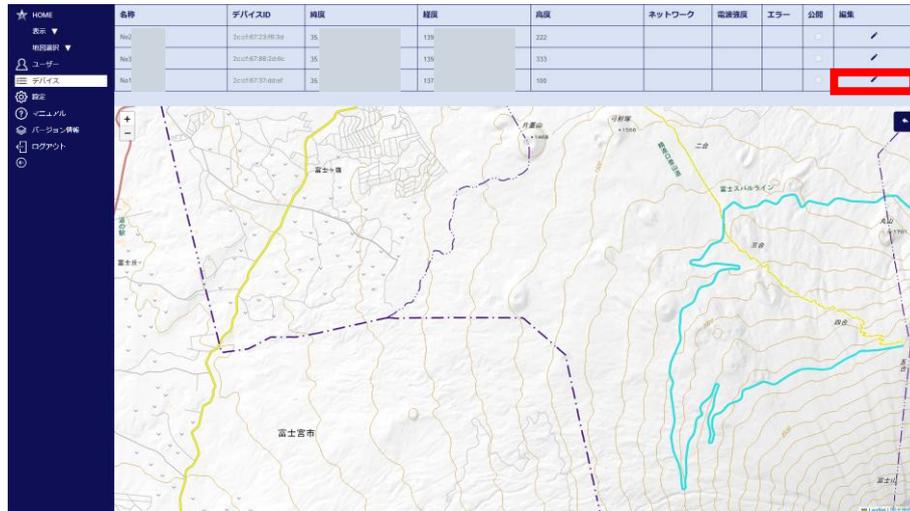


図 77 デバイス画面（編集）

- 「」アイコンが「  」アイコンに変わり、デバイスの名称、緯度、経度、高度および公開/非公開が編集可能になります。
- 編集方法は、3.7 ユーザーを参照してください。
- デバイスの設置場所が地図上で「」アイコンで表示されます。
- 緯度および経度は地図上でも編集できます。デバイスの設置場所に「+」カーソルを合わせてクリックすると、緯度、経度および「」アイコンの位置が変更されます。
- 編集を終える場合は「」アイコンを、編集を中止する場合は「」アイコンをクリックします。

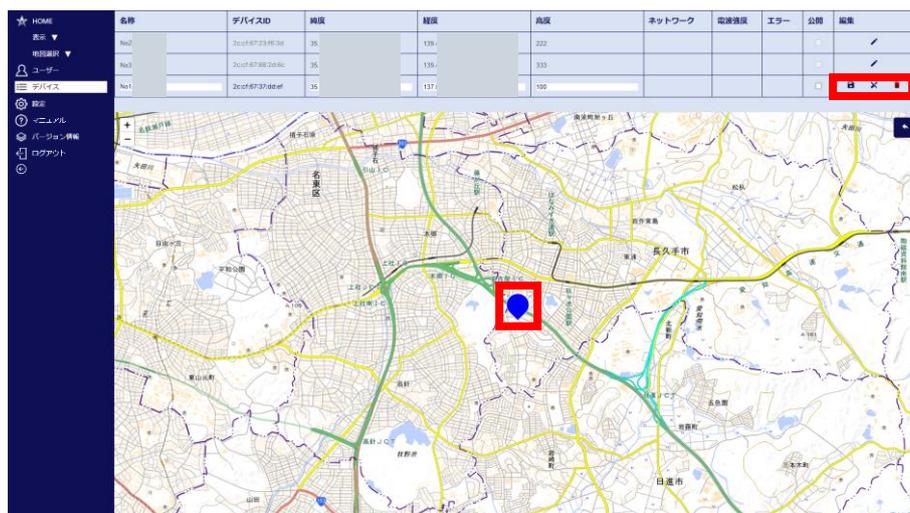


図 78 デバイス画面（編集中）

3.9. 設定

- メールアドレスおよびパスワードを設定します。
- 「設定」をクリックして画面表示します。

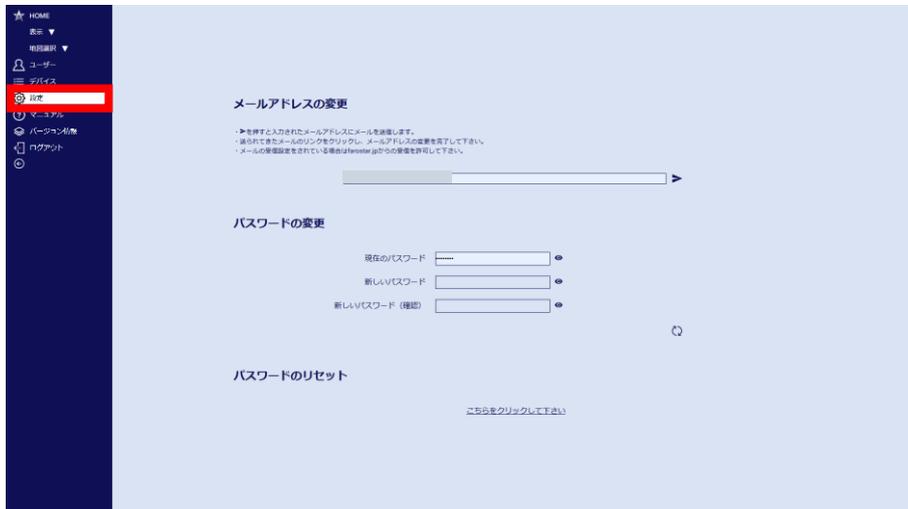


図 79 設定画面

3.9.1. メールアドレスの変更

- 変更後のメールアドレスを入力して、「▶」アイコンをクリックします。
- 「メールを送信しました」とのダイアログボックスが表示されます。

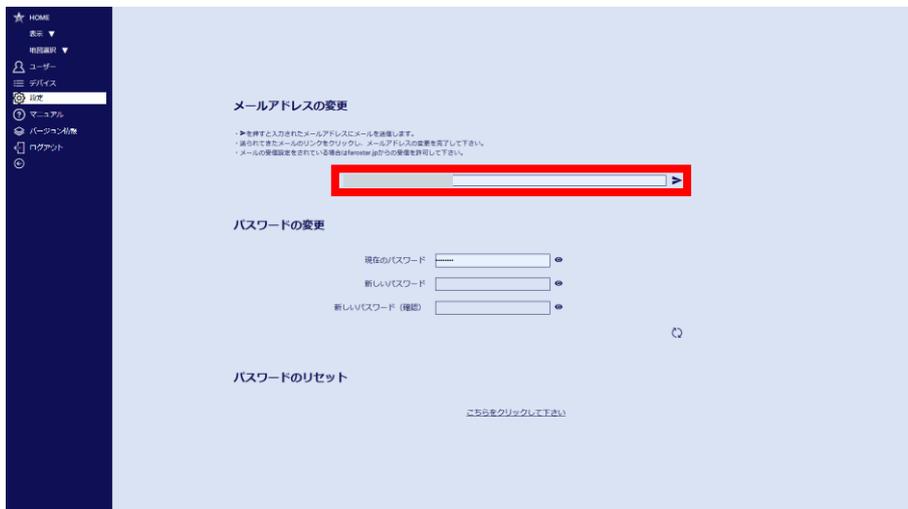


図 80 設定画面（メールアドレス変更）

- 「メールアドレス変更用 URL のご連絡」とのメールが送信されますので、「メールアドレス変更用 URL」をクリックします。
- Web 版 DIT アプリで「メールアドレスを変更しました。」とのダイアログボックスが表示されます。

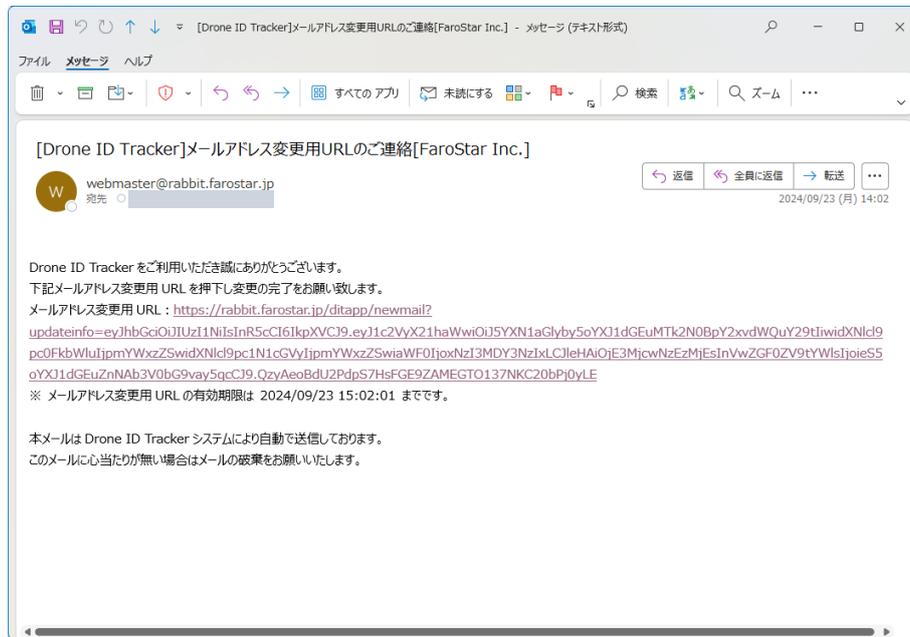


図 81 メールアドレス変更用 URL

3.9.2. パスワードの変更

- 新しいパスワードを入力して、「🔄」アイコンをクリックします。
- 「パスワードの更新が完了しました」とのダイアログボックスが表示されます。

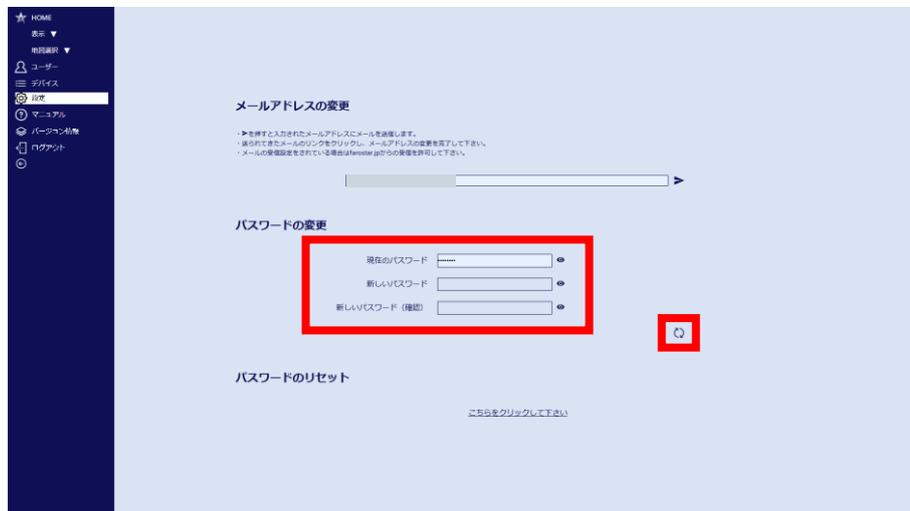


図 82 設定画面 (パスワード変更)

3.9.3. パスワードのリセット

- 「こちらをクリックして下さい」をクリックします。

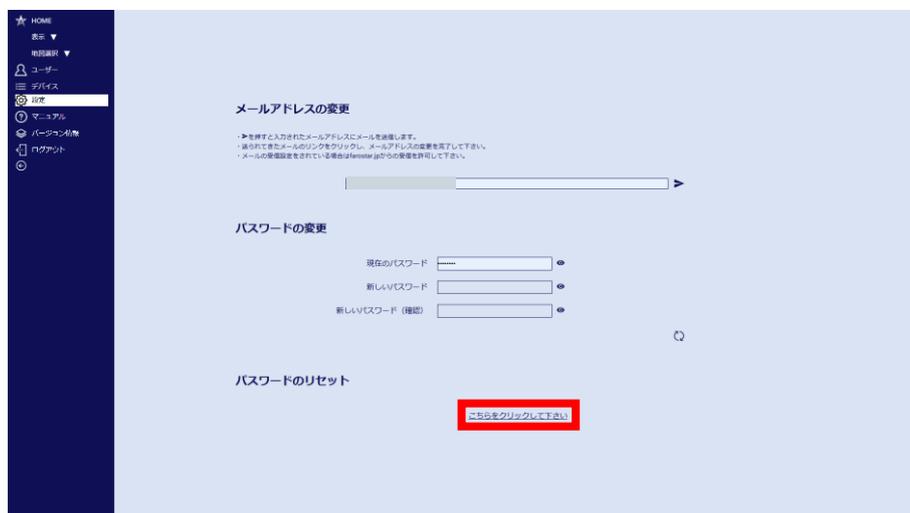


図 83 設定画面 (パスワードリセット)

- パスワードリセット画面が表示されますので、以降は 3.3.2 パスワードのリセットを参照してください。

3.10. マニュアル

- DIT のマニュアルを表示します。
- 「マニュアル」をクリックして画面表示します。

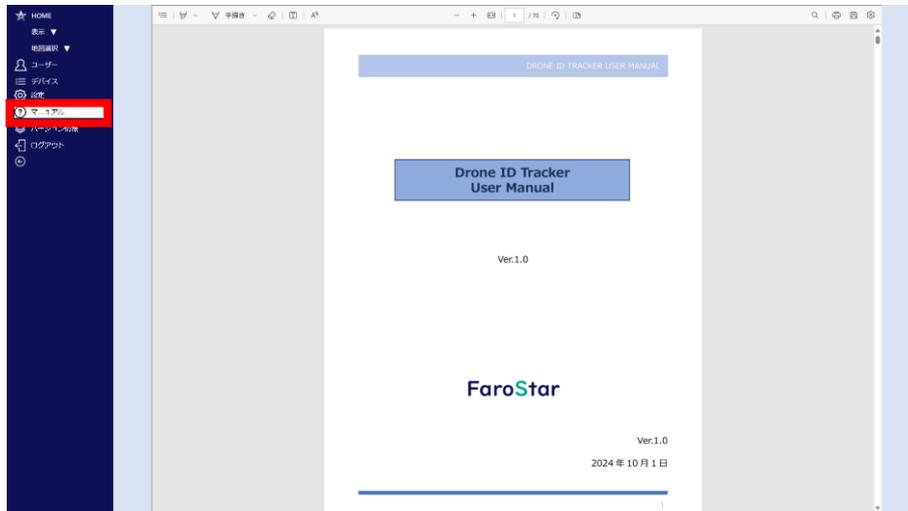


図 84 マニュアル画面

3.11. バージョン情報

- DIT のバージョンおよびエリア ID を表示します。
- 「バージョン情報」をクリックして画面表示します。

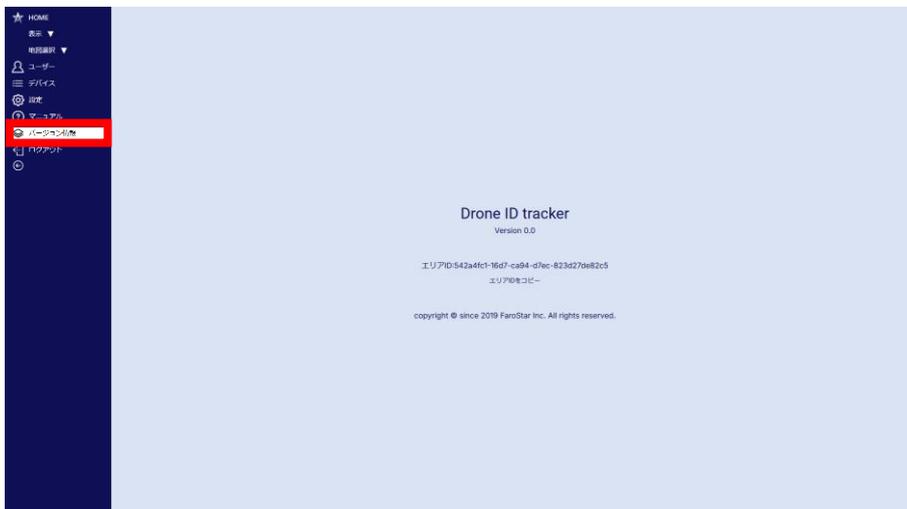


図 85 バージョン情報画面例

- ユーザー自身でユーザーを追加する場合、エリア ID が必要になります。その場合、管理者は「エリア ID をコピー」をクリックします。「エリア ID がコピーされました」とのダイアログボックスが表示されますので、「OK」をクリックします。コピーしたエリア ID はメモに貼り付けた後、管理者からユーザーへ伝えます。

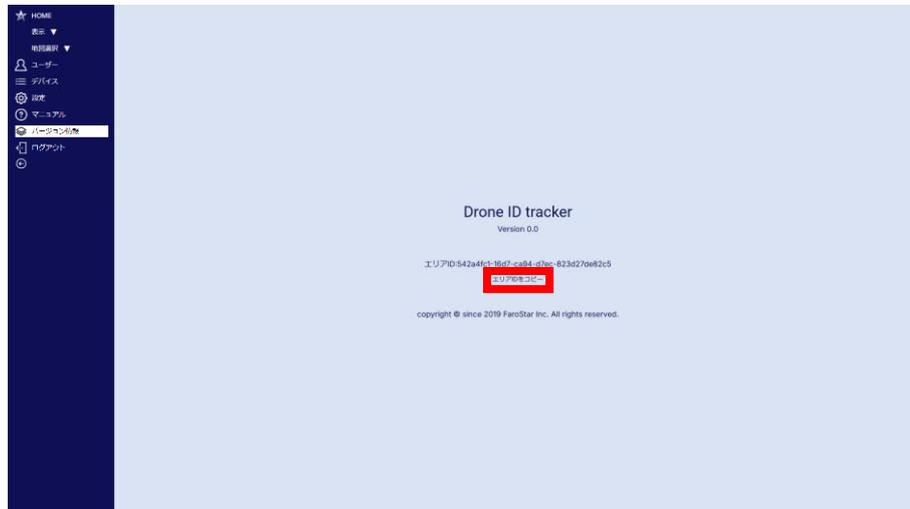


図 86 バージョン情報画面例（エリア ID コピー）

3.12. ログアウト

- Web 版 DIT アプリをログアウトします。
- 「ログアウト」をクリックしてログアウトします。

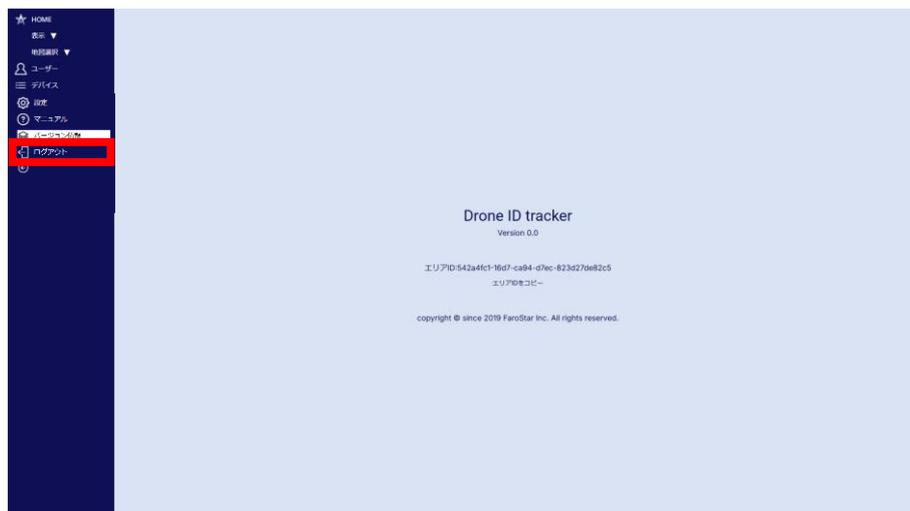


図 87 バージョン情報画面例（ログアウト）

3.13. 最小化

- メニューバーを最小化表示します。
- 最小化アイコンをクリックします。

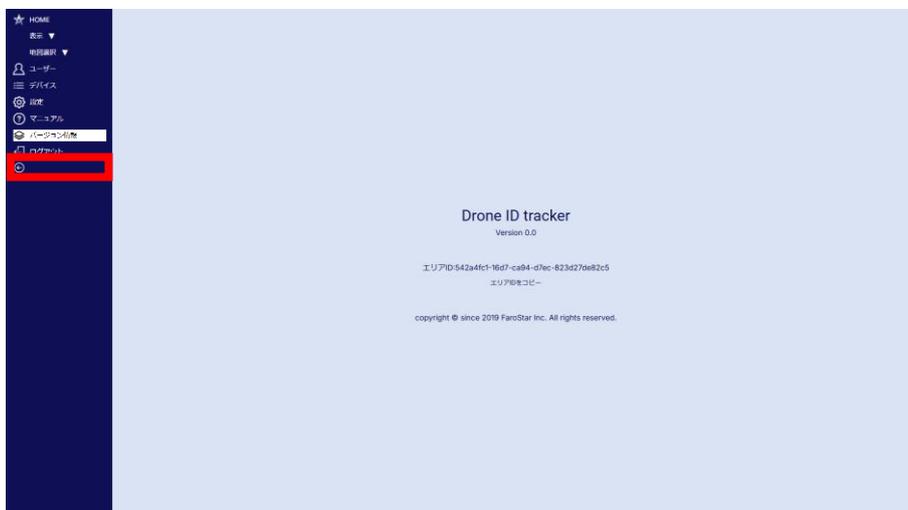


図 88 バージョン情報画面例（最小化）

- メニューバーが最小化されて表示されます。

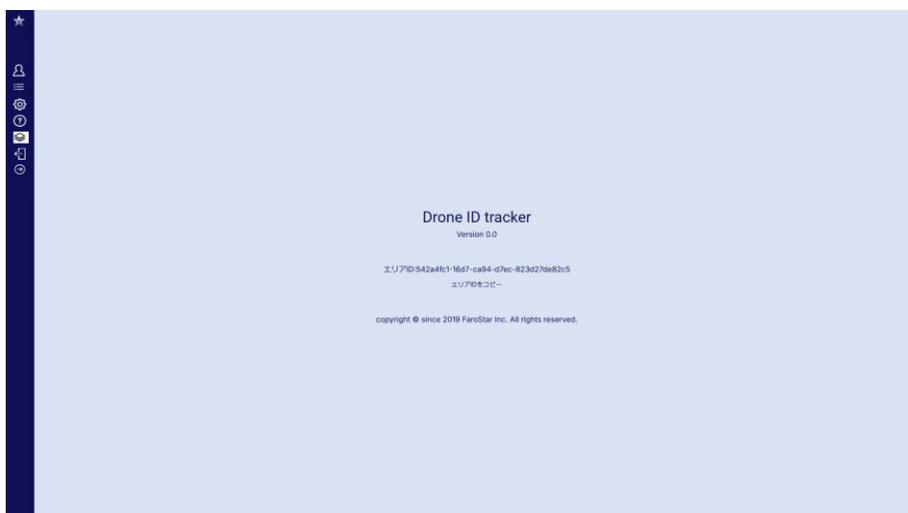


図 89 最小化画面例

4. FAQ

- 故障探求の参考にしてください。

Q1 : デバイスに異常が発生しました。

A1 : デバイスの異常情報が表示された場合は、まず電源ケーブルを抜き、数秒間待ってから再度電源を接続してください。次に、Web 版 DIT アプリの LIVE 画面またはデバイス画面で、デバイスの異常情報が表示されていないことを確認してください。それでも異常情報が表示される場合は、7. 問合せ先を参照の上、問合せ先にお知らせください。

5. メッセージ一覧

- エラーメッセージが表示される場合の原因と対処方法を示します。
未定です。

6. 変更履歴

Version	日付	改定内容
1.0	2024/10/1	初版
2.0	2024/11/19	「1.2.安全にご使用いただくために」における機器等名称を変更 「2.3.デバイスの接続」の画面構成および画面を変更 「2.4.デバイスの登録」の画面構成および画面を変更 「2.5.デバイスの設置場所設定」の画面構成および画面を変更 従来の「2.6.デバイスの公開/非公開設定」を削除 「2.6.デバイスのファームウェア・アップデート」の画面を変更 「2.7.設定終了」の画面構成および画面を変更 「3.1.操作メニュー」から、映像を書き出す機能を削除 「3.4.ホーム画面表示」の画面を変更 「3.5.表示」の画面を変更 「3.8.デバイス」の画面を変更

注) この User Manual は、予告なく内容を変更する可能性があります。

7. 問合せ先

- ご質問、提案、または変更に関するご指摘がある場合は、以下の問合せ先にお知らせください。

株式会社 FaroStar
〒369-1211
埼玉県大里郡寄居町 1522-1
FaroStarLAB
support@farostar.jp